

2024年度 卒業時アンケート集計結果

家政学部

目次

1. 家政学部 児童学科.....	2
2. 家政学部 食物学科 食物学専攻.....	10
3. 家政学部 食物学科 管理栄養士専攻.....	18
4. 家政学部 住居学科 居住環境デザイン専攻/建築デザイン専攻.....	25
5. 家政学部 被服学科.....	32
6. 家政学部 家政経済学科.....	39

＜2024 年度回答率＞ アンケート実施期間：2025 年 1 月 31 日(金) 00:00 ～2025 年 2 月 14 日(金) 23:59
 （住居学科、家政経済学科、社会福祉学科、心理学科は別途期間に実施）

学部	学科	専攻	4年次在籍者数	回答数	回答率
家政	児童		93	40	43.0%
	食物 ¹	食物学	30	4	13.3%
		管理栄養士	52	8	15.4%
	住居	居住環境デザイン	110	76	69.1%
		建築デザイン			
	被服		96	79	82.3%
	家政経済		85	80	94.1%
	計		466	287	61.6%
文	日本文		131	52	39.7%
	英文		167	67	40.1%
	史		99	82	82.8%
	計		397	201	50.6%
人間社会	現代社会		122	28	23.0%
	社会福祉		107	80	74.8%
	教育		93	41	44.1%
	心理		80	75	93.8%
	文化		128	57	44.5%
	計		530	281	53.0%
理	数物情報科		97	63	64.9%
	化学生命科		110	79	71.8%
	計		207	142	68.6%
学部合計（通学課程全体）			1600	911	56.9%

¹ 食物学専攻と管理栄養士専攻で DP が異なるため、専攻ごとにアンケートを実施した。

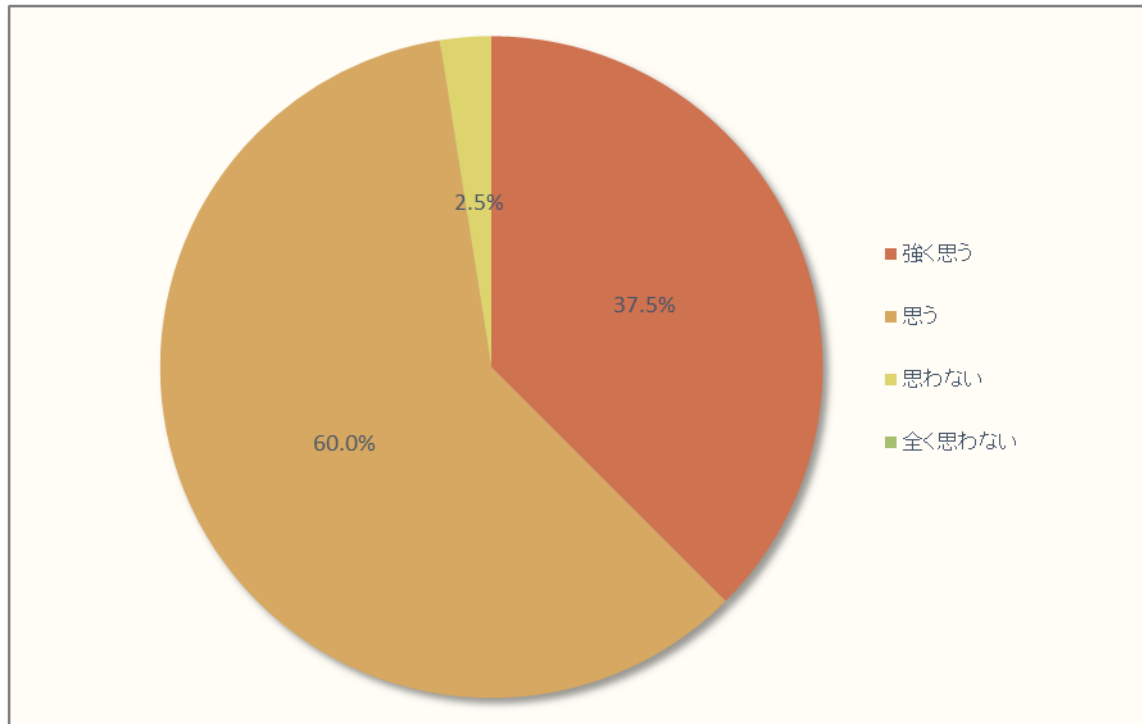
2024 年度卒業時アンケート調査（児童学科）

アンケート実施期間：2025/01/31(金) 00:00 ～2025/02/14(金) 23:59

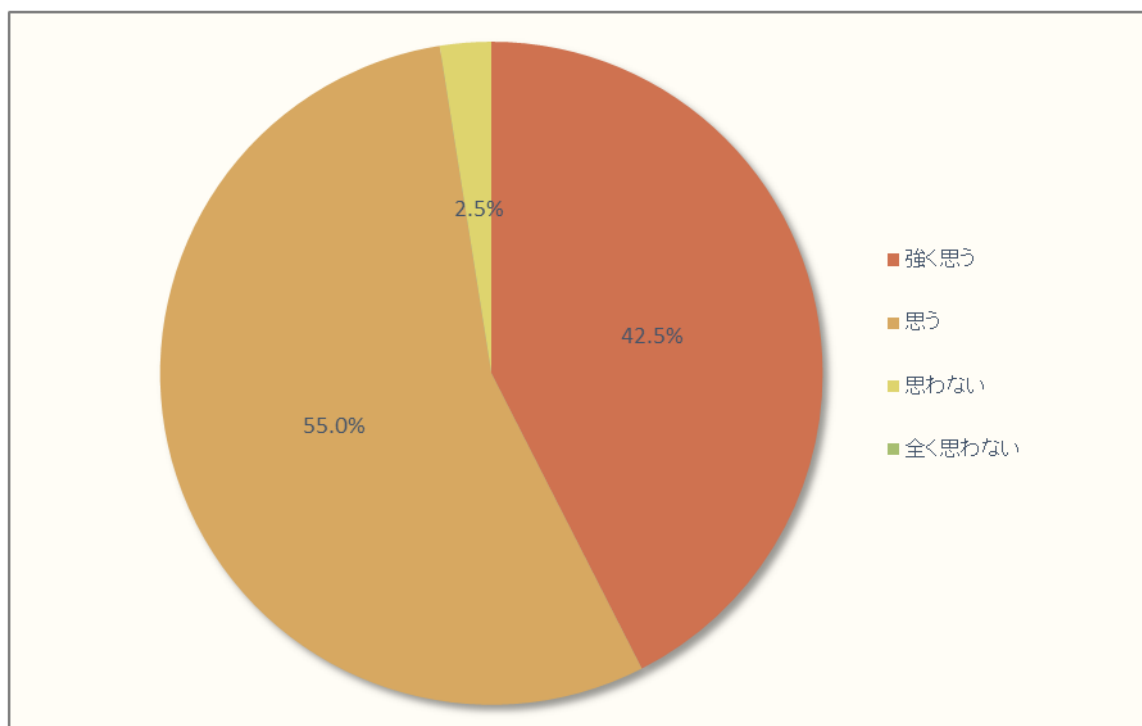
対象者数：93 名 回答者数：40 名 回答率：43.0%

児童学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [児童学科DP]

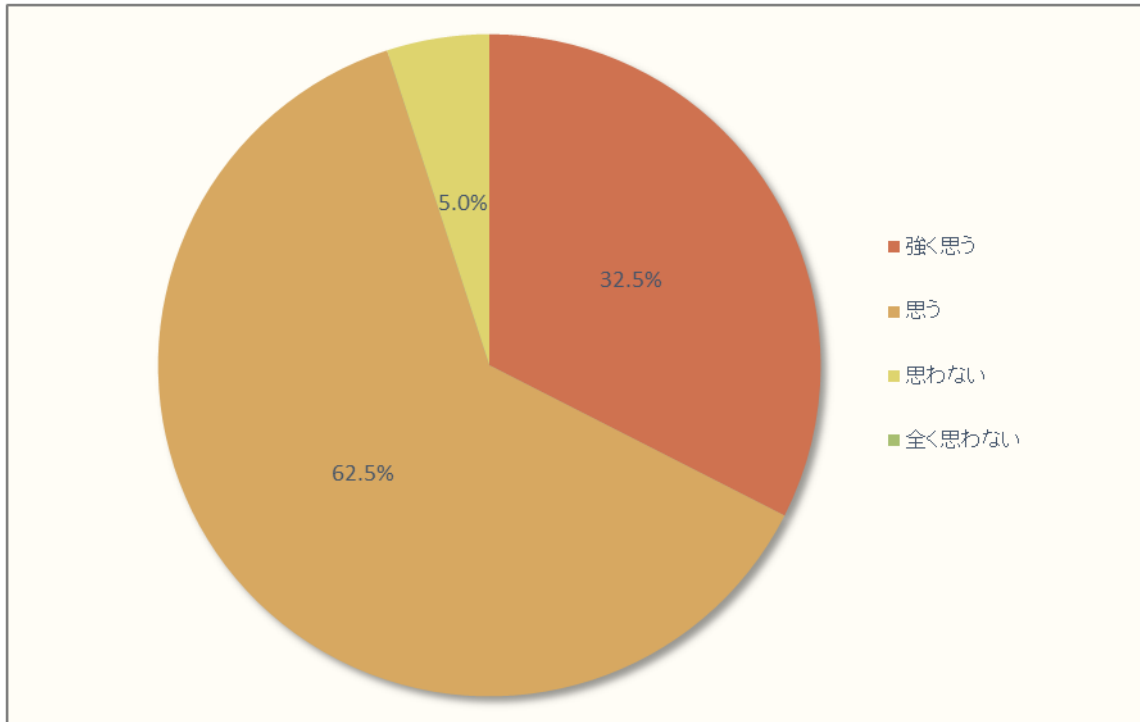
1. 児童学の先端的な研究方法や「発達」「創造・文化」「社会・臨床」の3つの各領域についての専門的知識を身につけ、子どもについて多角的に理解することができる。【大学 DP1】



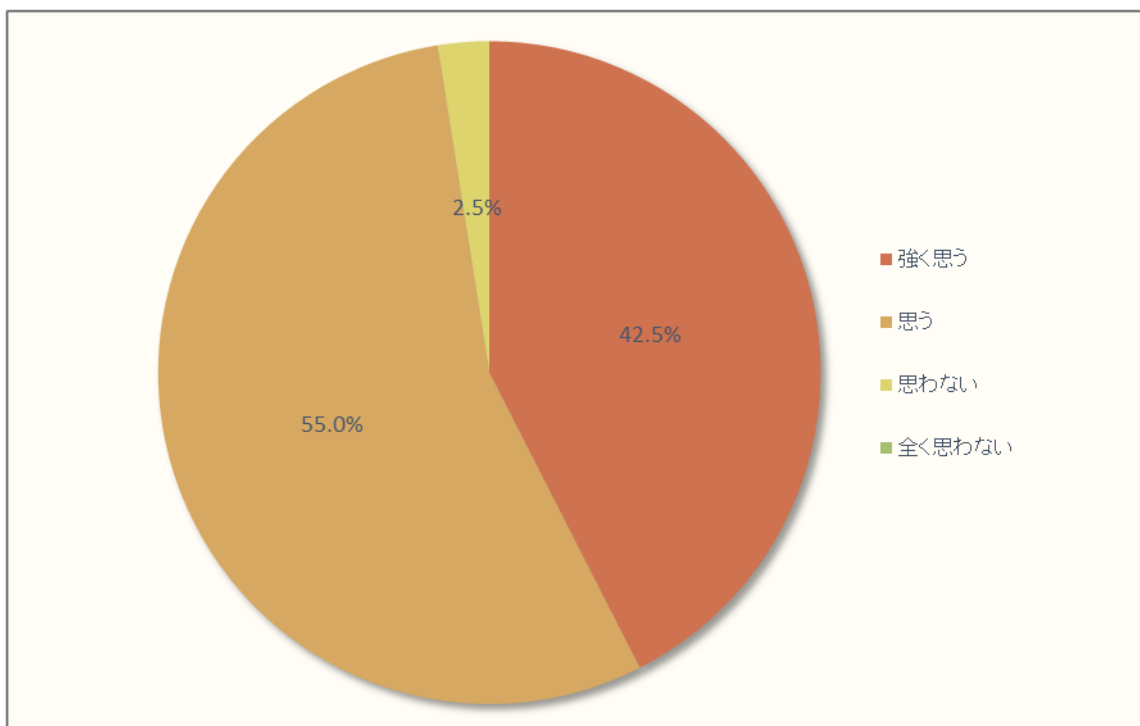
2. 子どもに関する現代的課題や社会的ニーズを把握し、子どもや子どもを取り巻く環境を的確に分析することができる。【大学 DP2・3】



3. 家庭や地域における生活者としての子どもの育ちや環境をよりよくする目標達成のために、多職種の専門職と協働するための基礎力を身につけることができる。【大学 DP3・4】

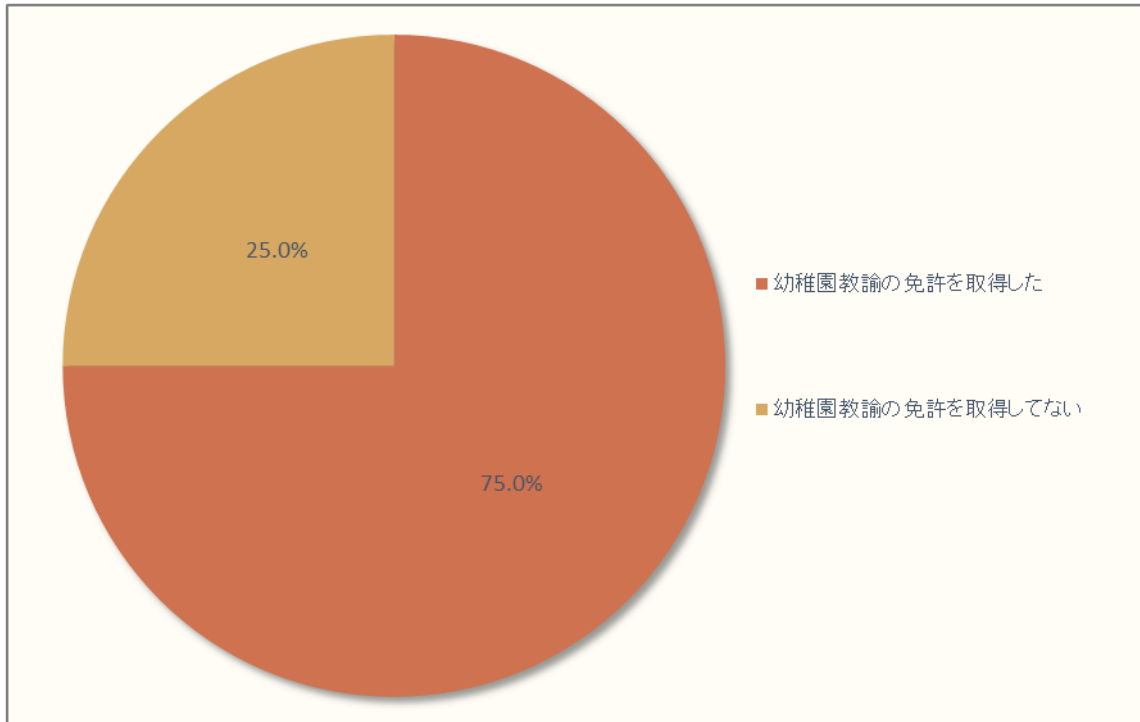


4. 子どもの最善の利益を考えながら、子どもに関する課題の解決のために主体的に行動することができる。【大学 DP4・5】



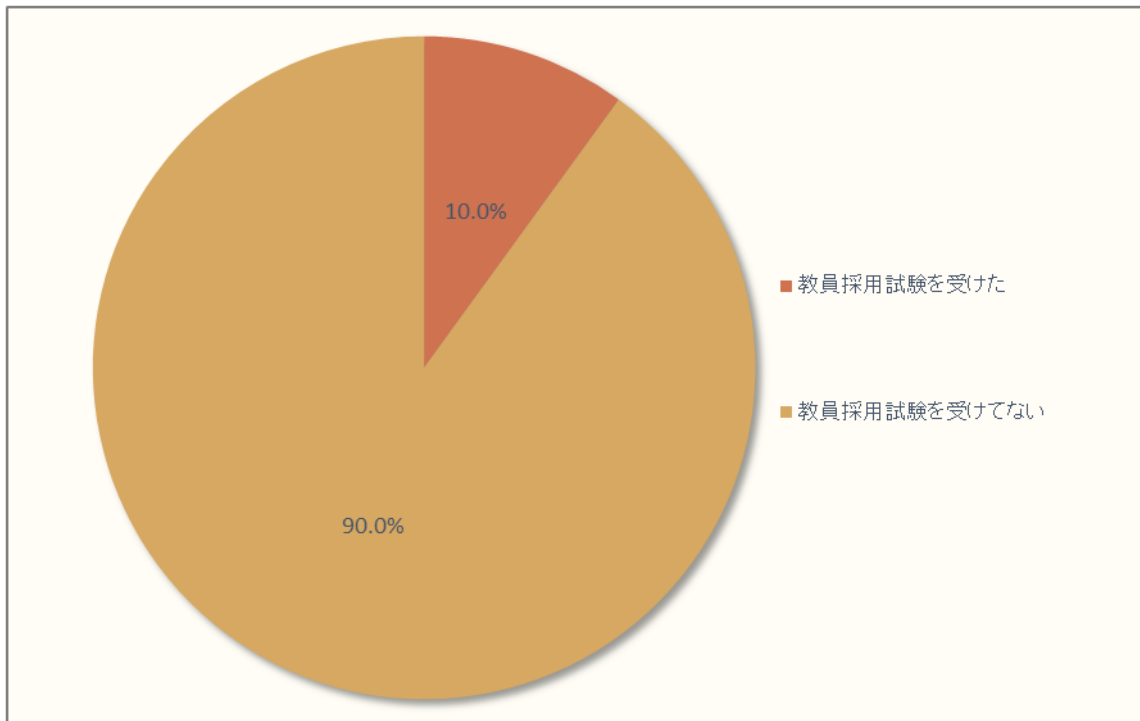
学科独自の調査項目（１）

5. 幼稚園教諭の免許を取得しましたか？



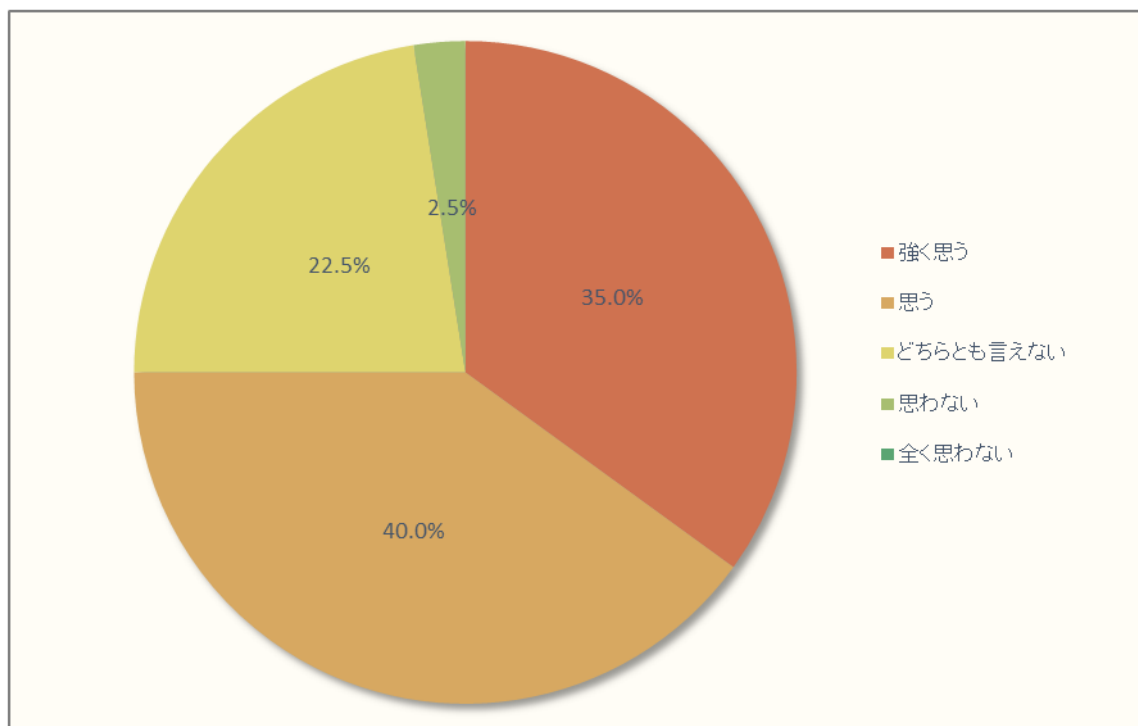
学科独自の調査項目（２）

6. 教員採用試験（公立・私立）を受けましたか？



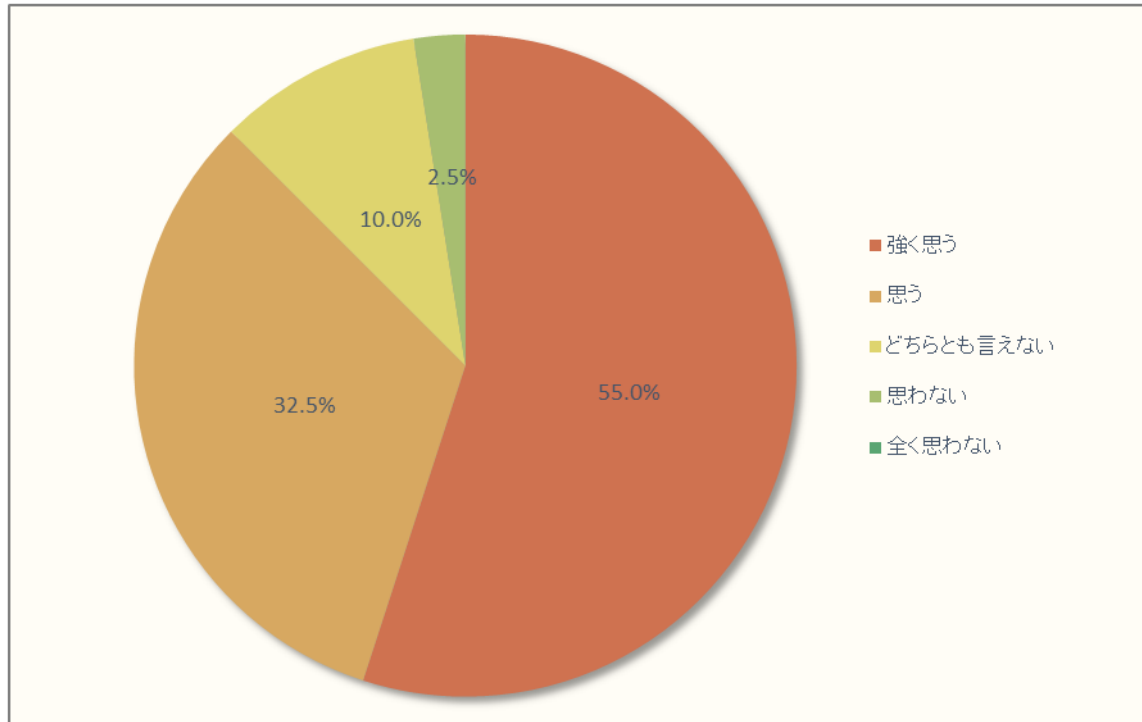
本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [教養特別講義DP]

7. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】



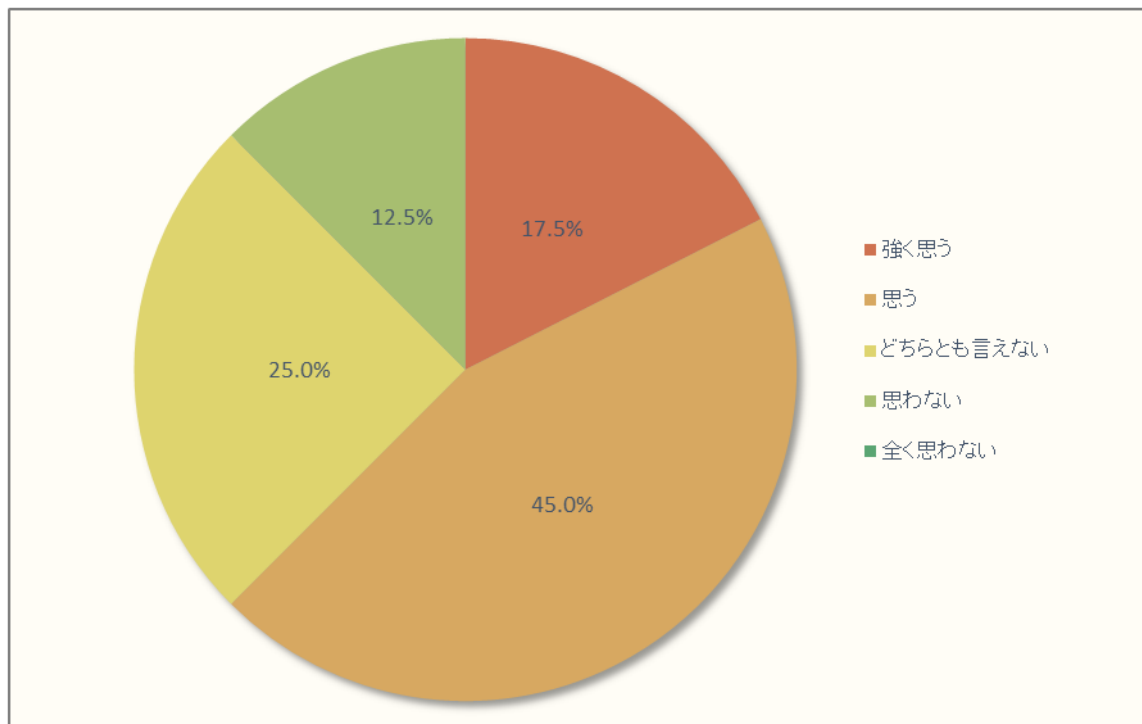
8. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。

日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



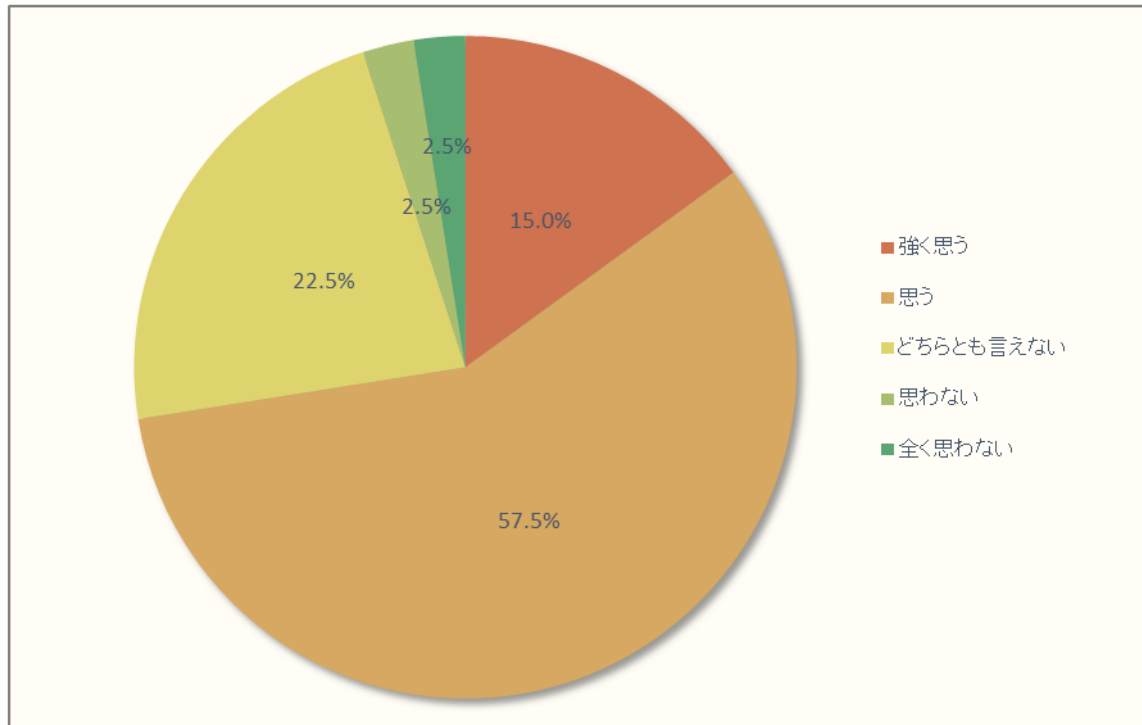
9. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。

日本女子大学の施設設備に満足していますか？

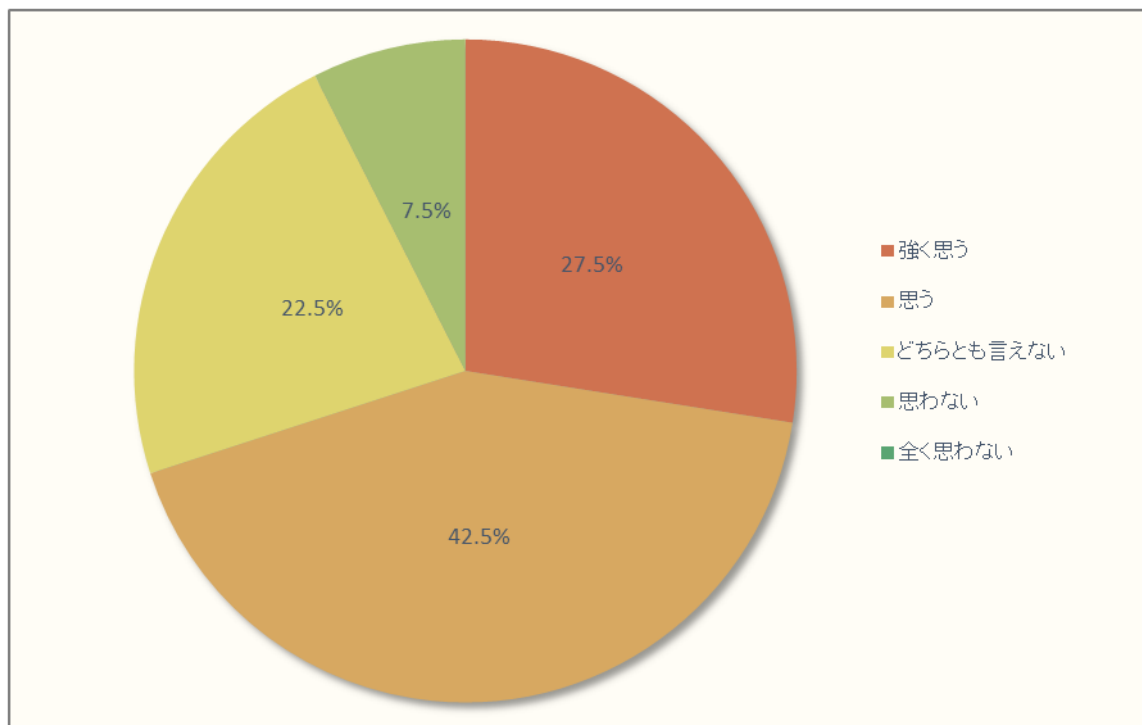


10. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

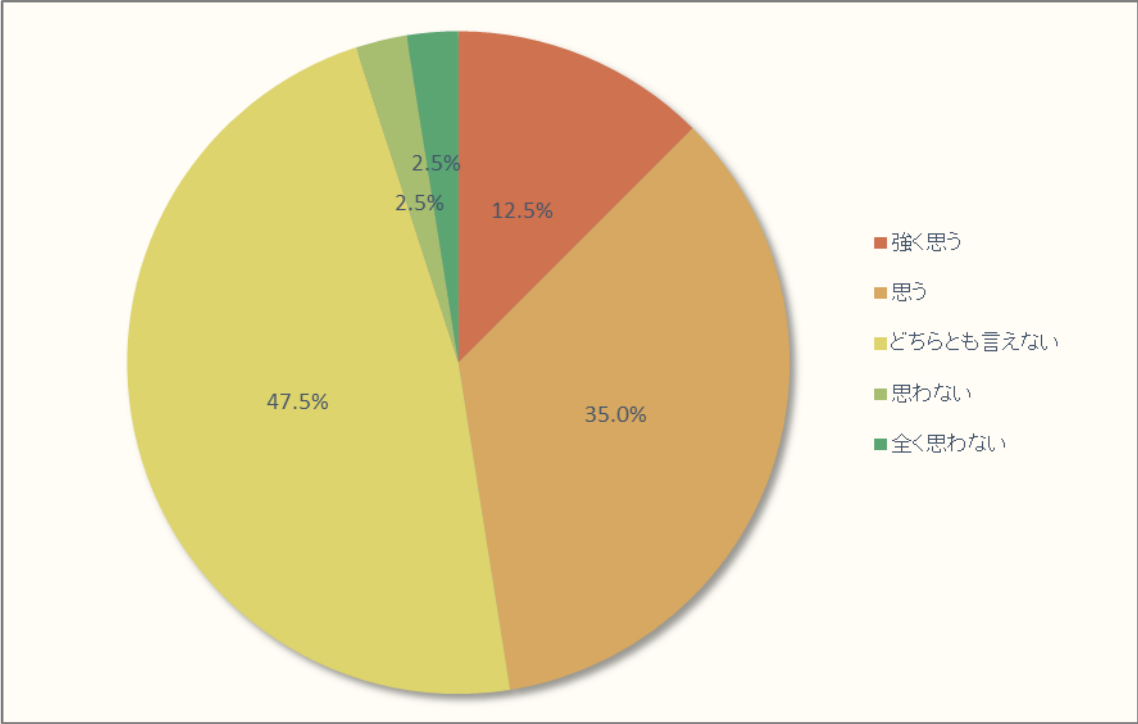
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



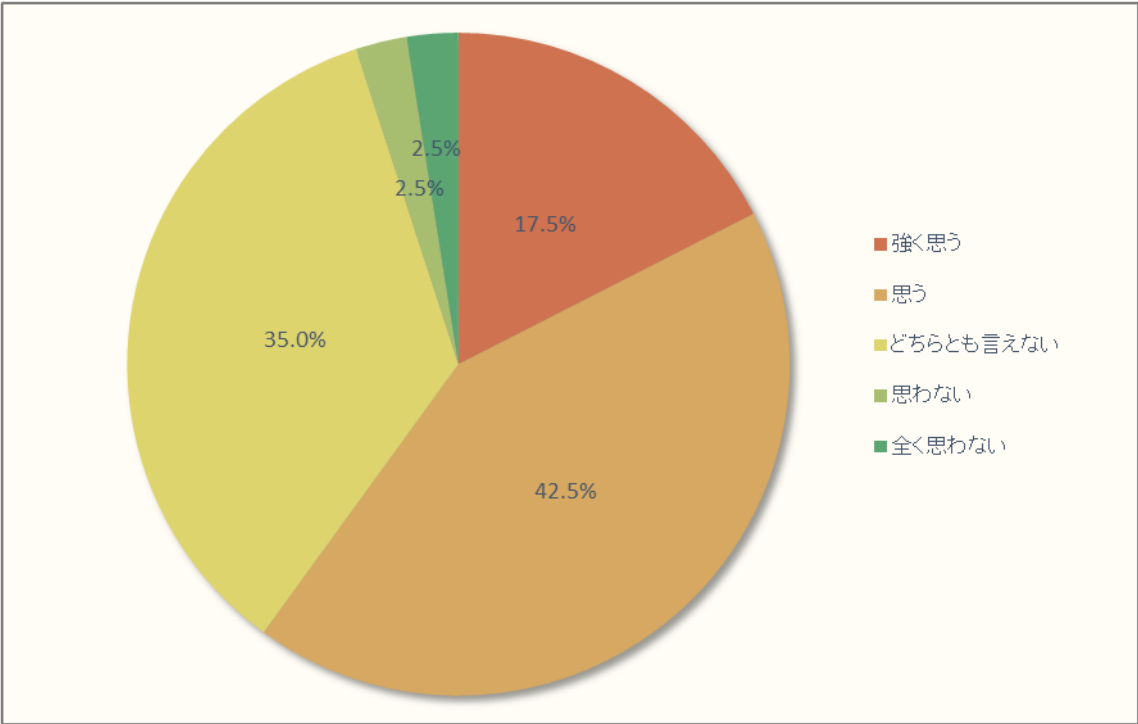
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



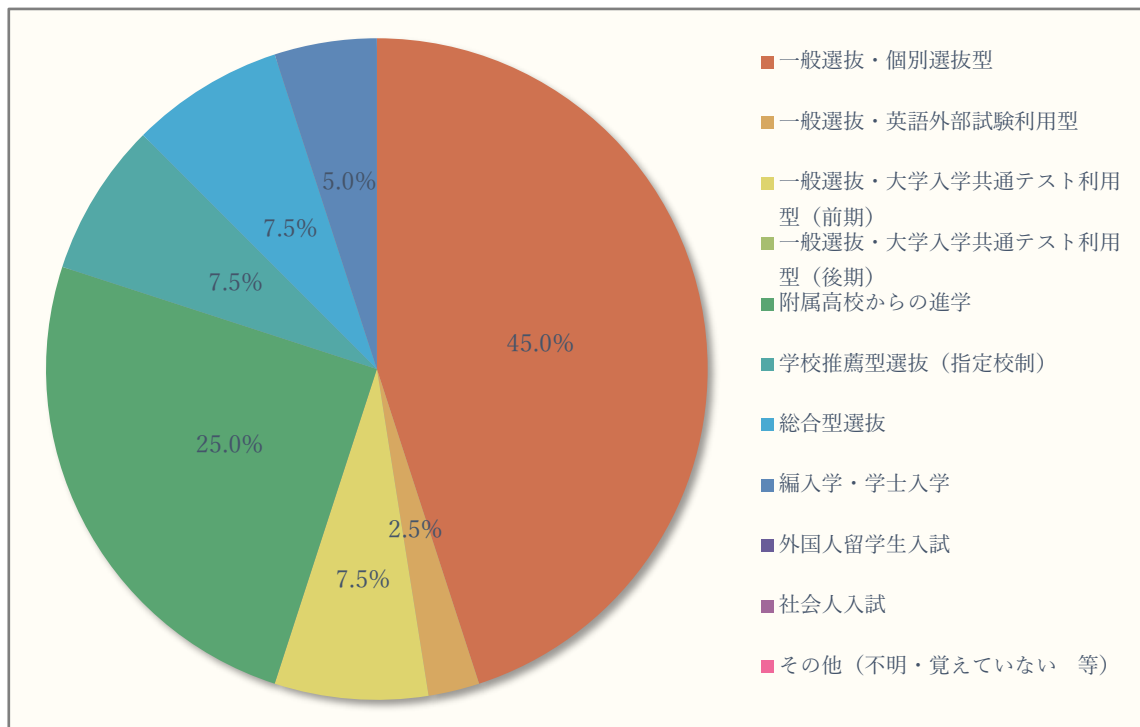
③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



11. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。



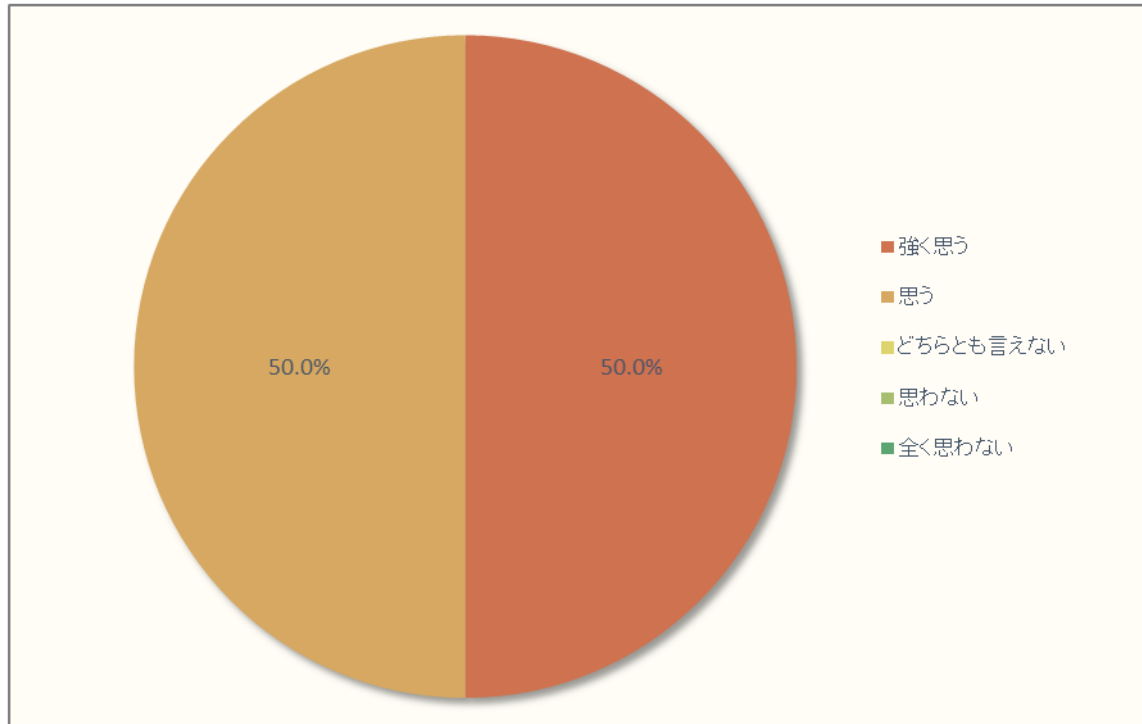
2024 年度卒業時アンケート調査（食物学科 食物学専攻）

アンケート実施期間：2025/01/31(金) 00:00 ～2025/02/14(金) 23:59

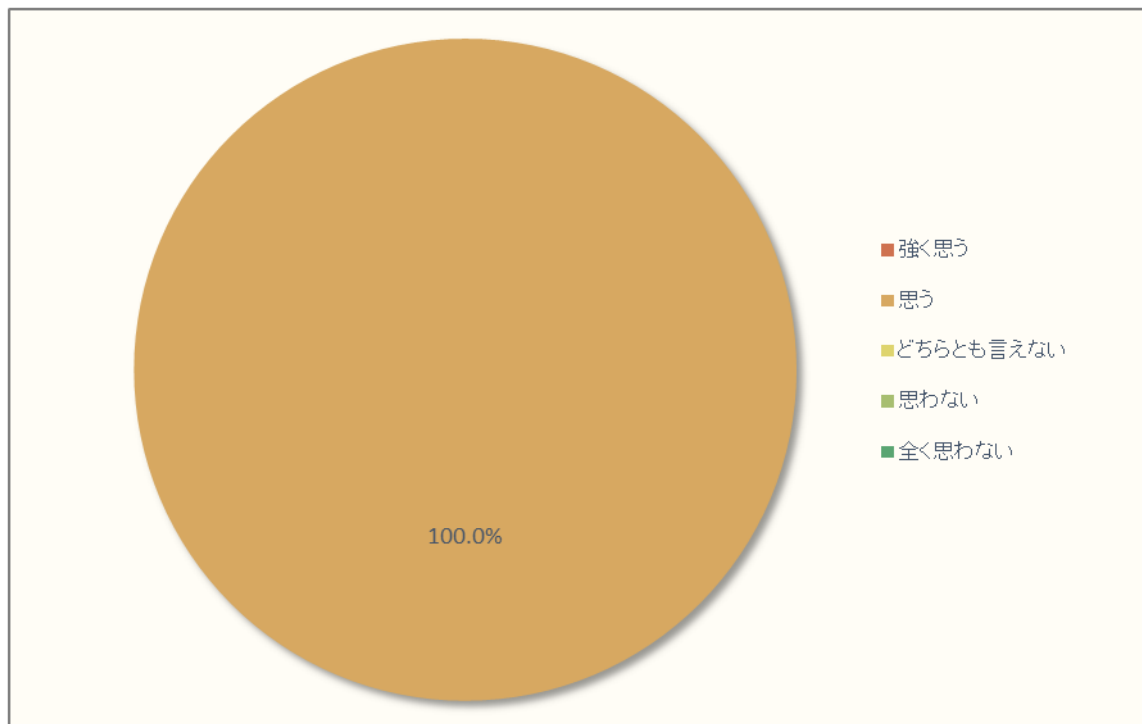
対象者数：30 名 回答者数：4 名 回答率 13.3%

食物学科食物学専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？[食物学科(食物学専攻)DP]

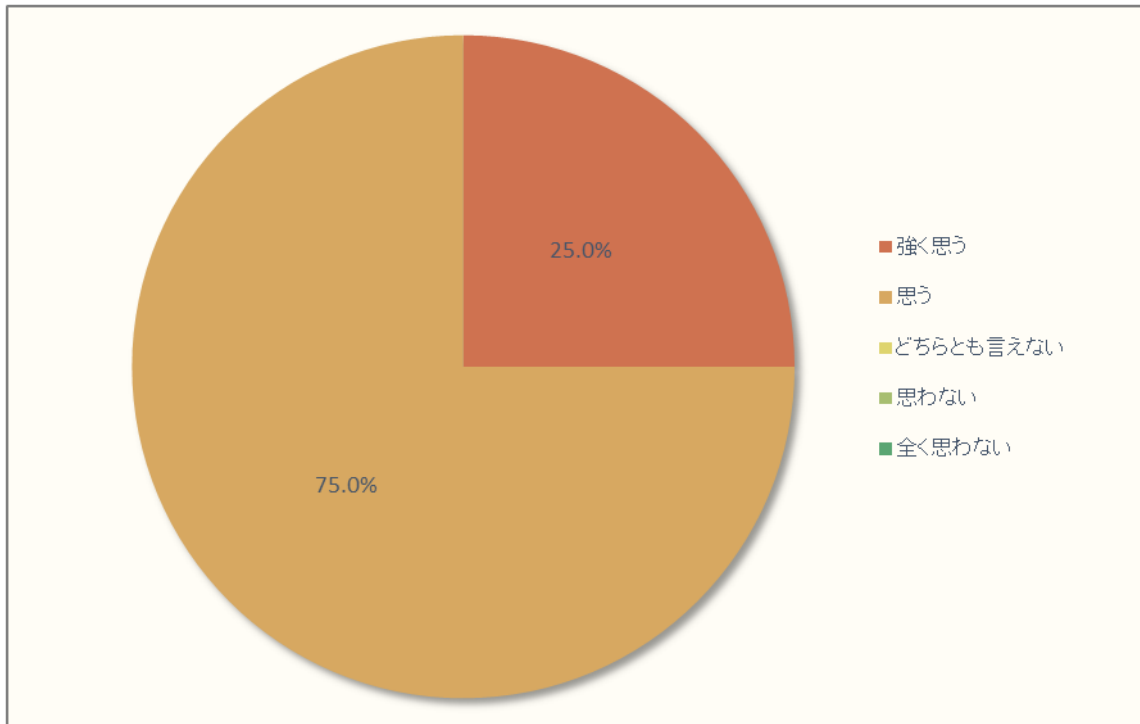
1. 食品、調理、栄養を中心とした食と生活に関わる諸科学を広く学び、科学的知識・専門的技能を修得する。【大学 DP1・2】



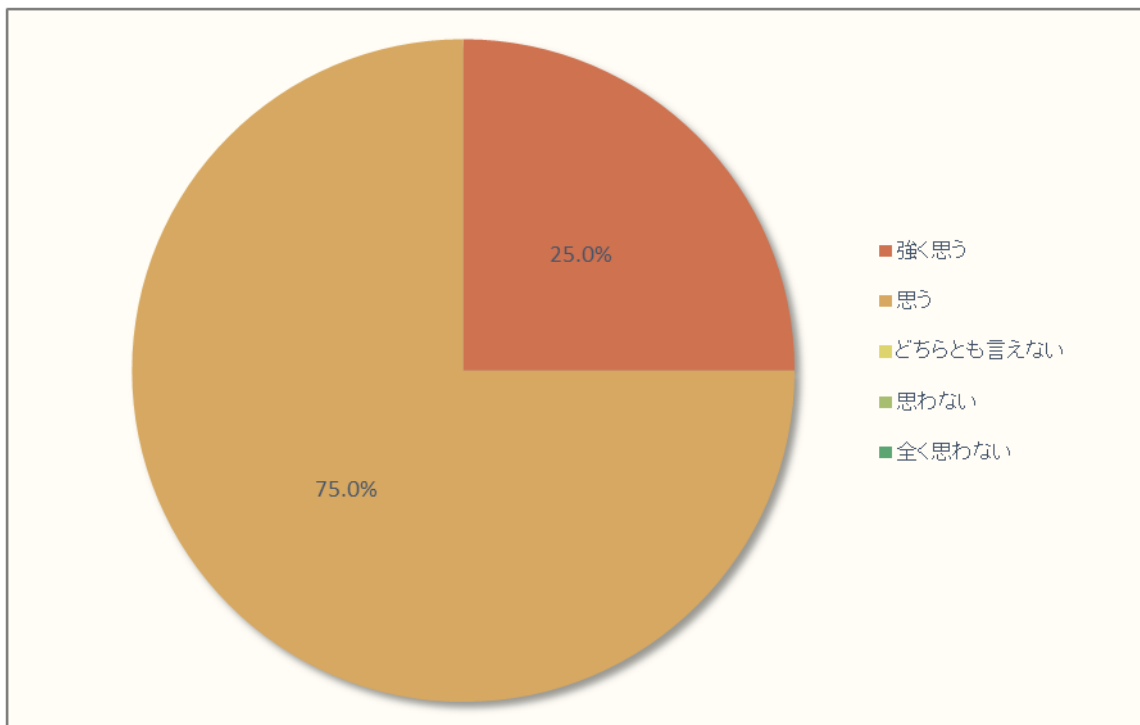
2. 学修した食品、調理、栄養に関する科学的知識・専門的技能を用い、食に関する問題解決に応用することができる。【大学 DP1・2】



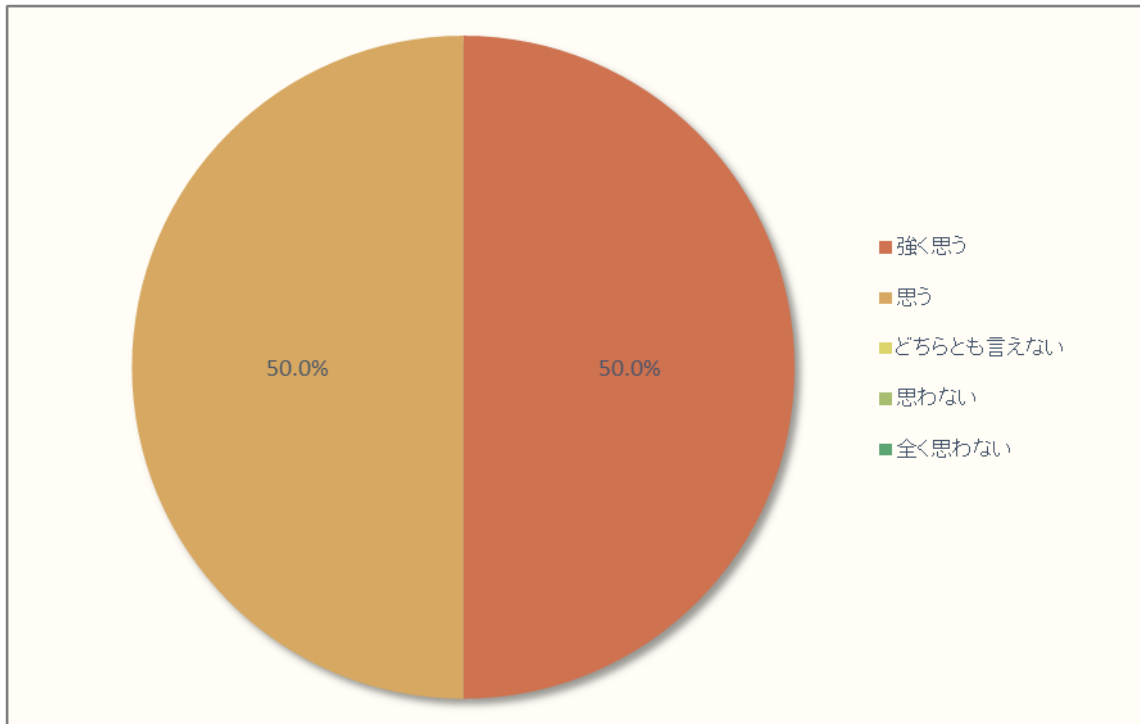
3. 食品、調理、栄養の視点から食物を総合的に理解するスペシャリストとして、多職種と連携して様々な問題に取り組む姿勢が身につく。【大学 DP1・3】



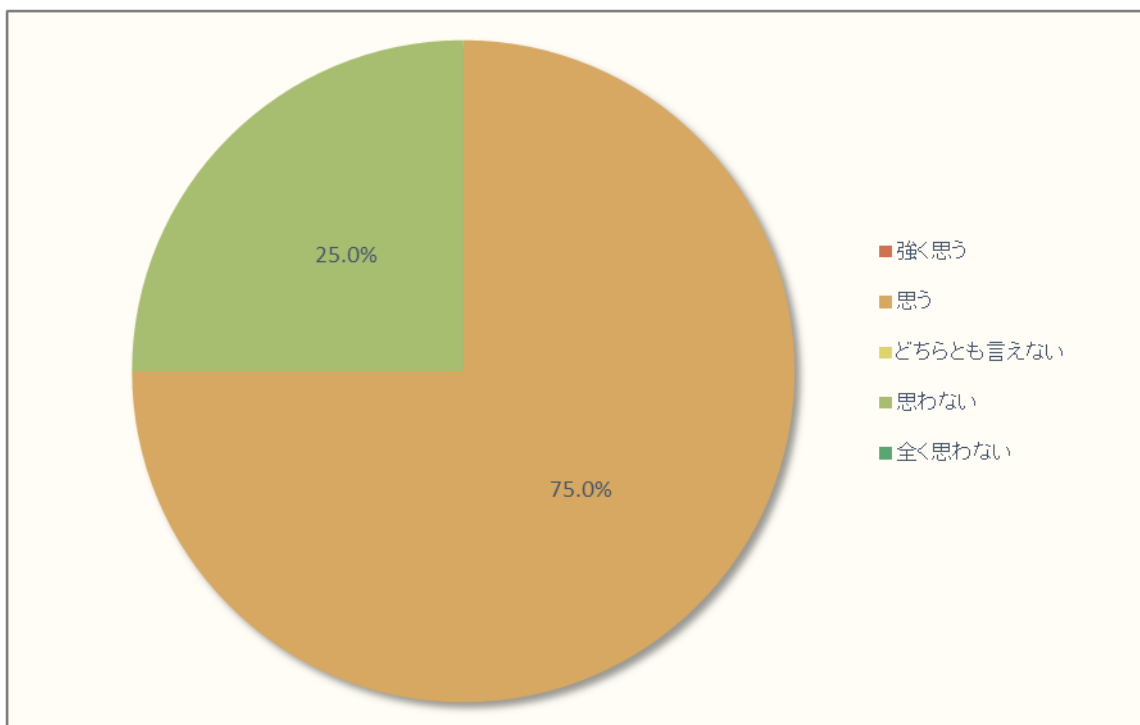
4. 生活や社会といった観点から食に関する様々な課題を見つけ、正しい科学的知識に基づいて解決方法を論理的に洞察し、情報発信・プレゼンテーションをすることができる。【大学 DP2・3】



5. 生活や社会に及ぼす食の影響や効果を生涯学び続け、食に関する様々な問題の解決に努めようとする積極的な姿勢が身につく。【大学 DP3・5】

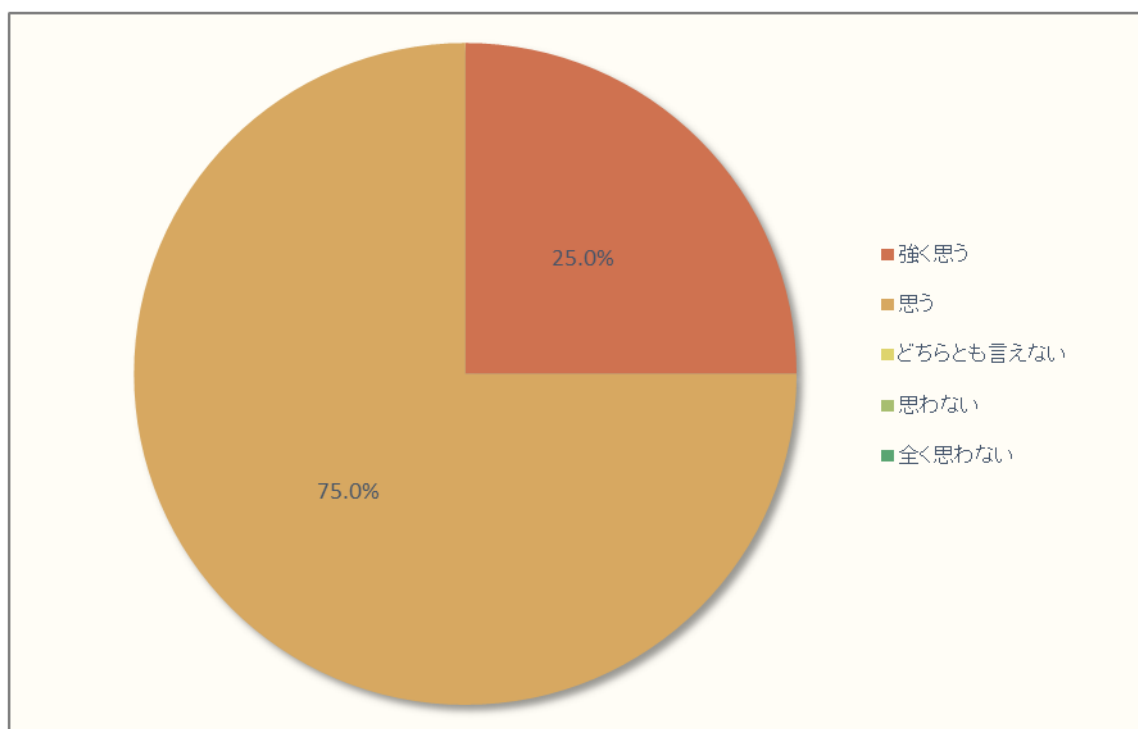


6. 人々の健全な食生活の推進と健康の維持増進のために社会に貢献し、また食に関する諸問題に地球環境・SDGs を考えてグローバルな視点から取り組む意欲が身につく。【大学 DP4・5】



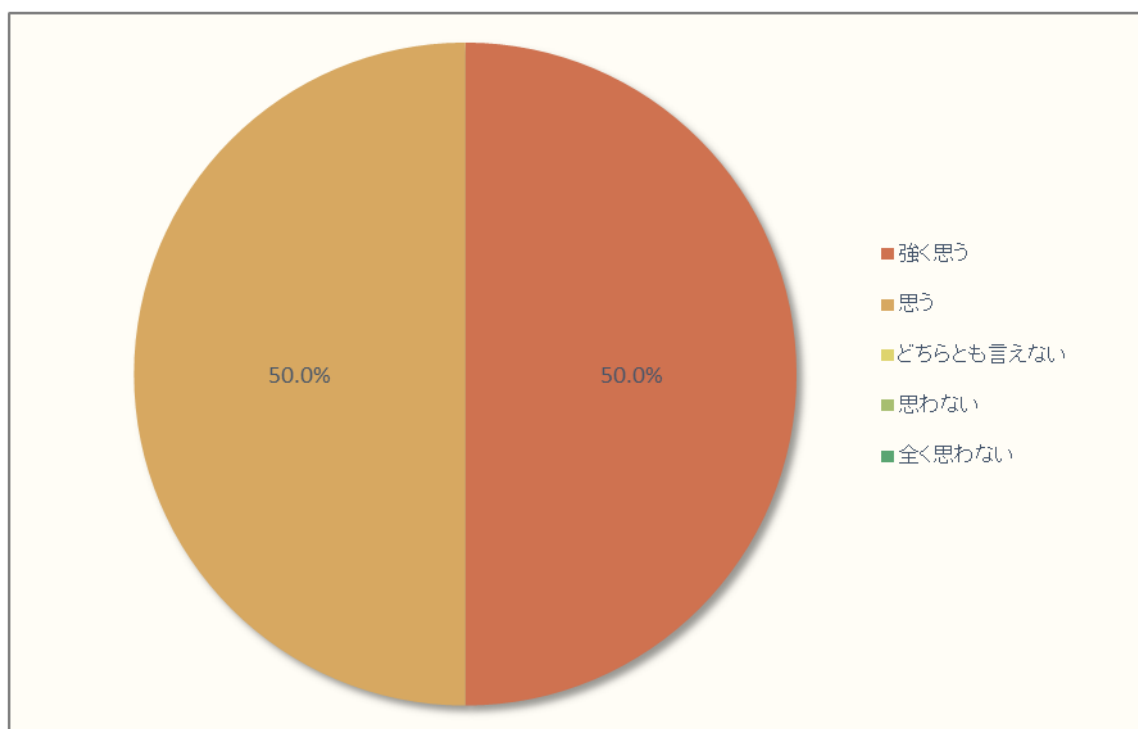
本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [教養特別講義DP]

7. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】



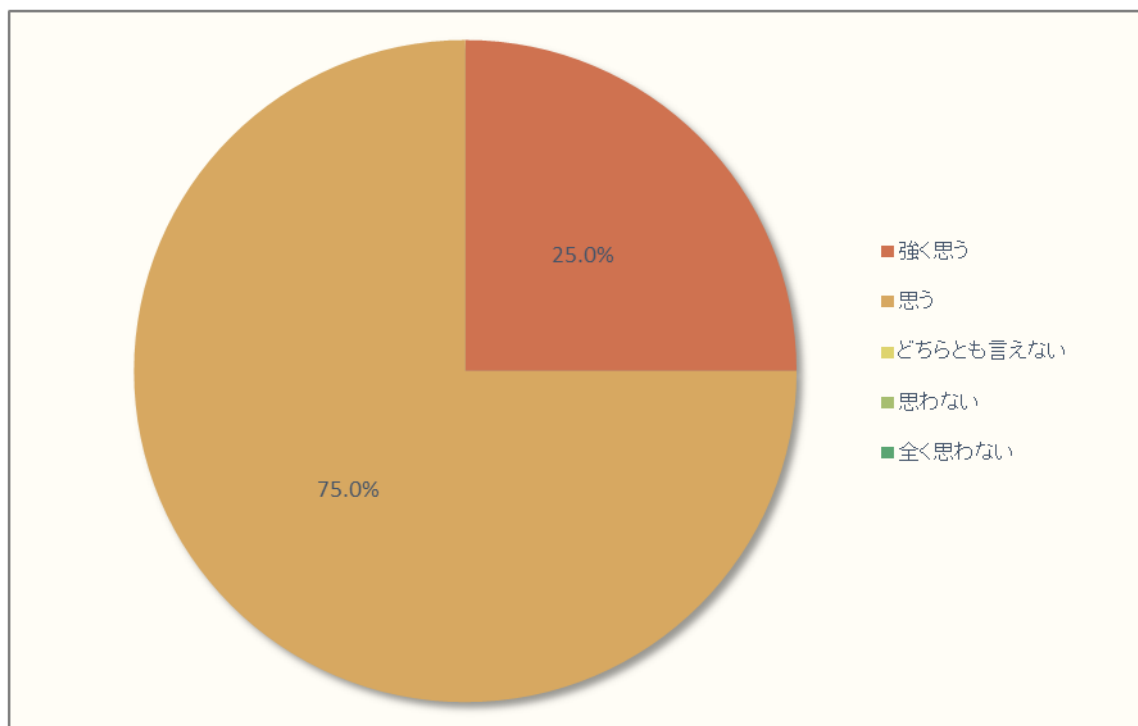
8. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。

日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



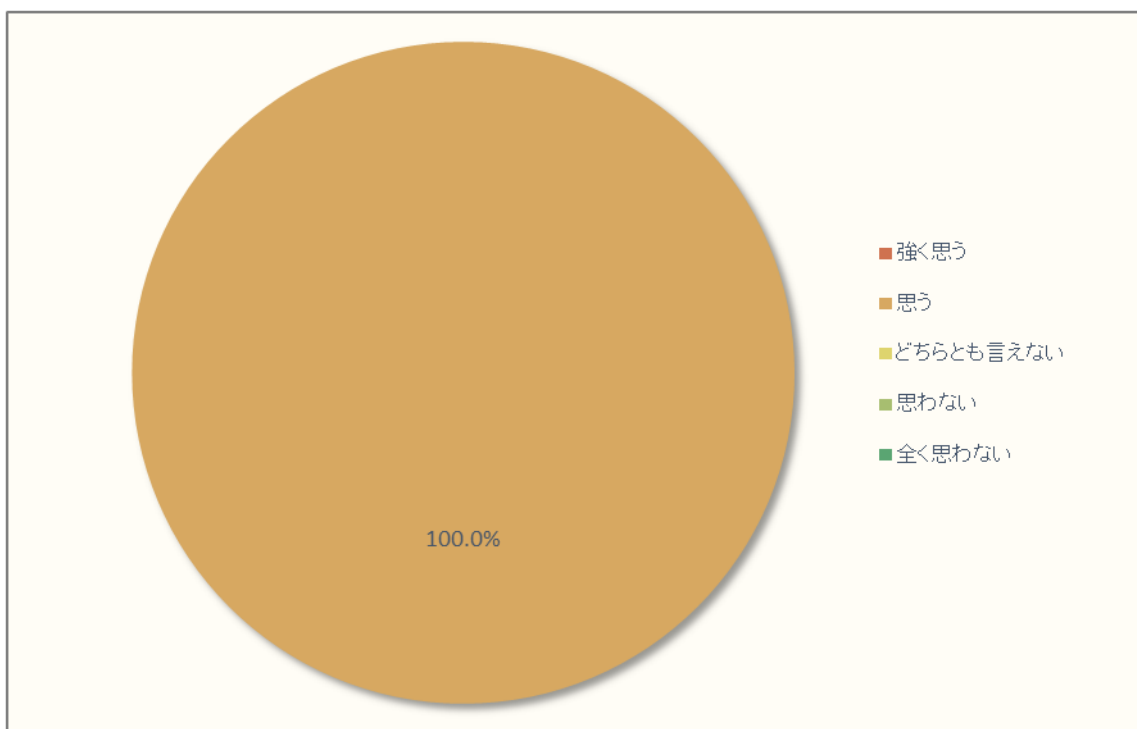
9. 現本学の施設設備に対する満足度について伺います。

日本女子大学の施設設備に満足していますか？

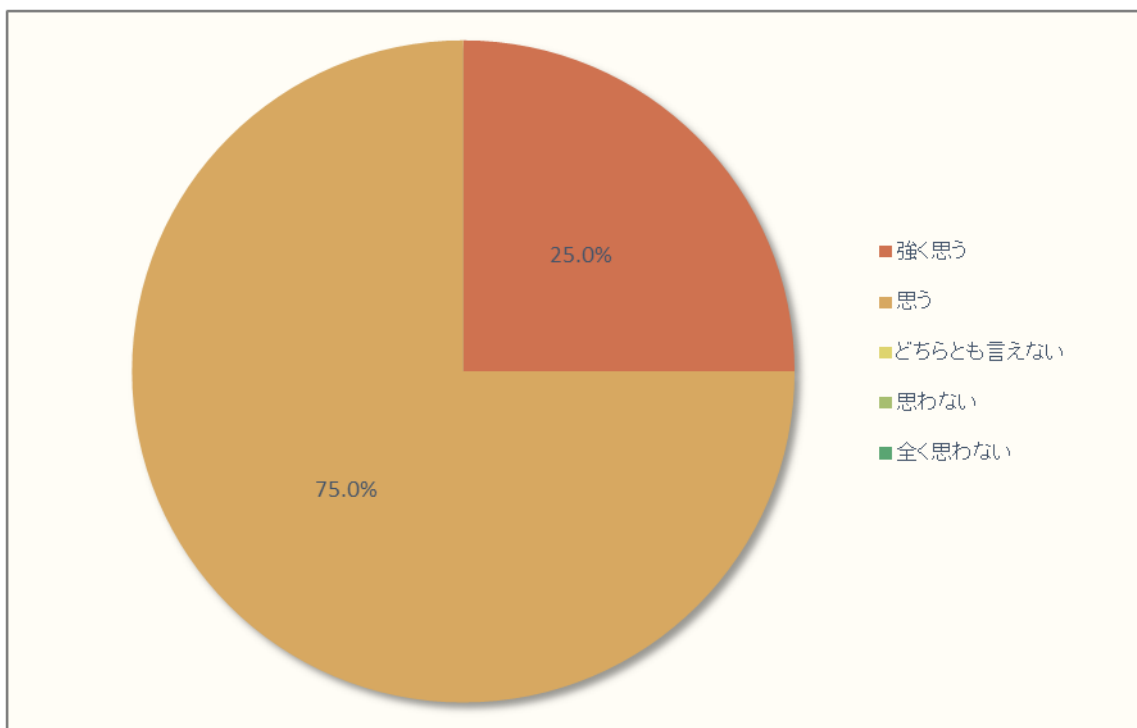


10. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

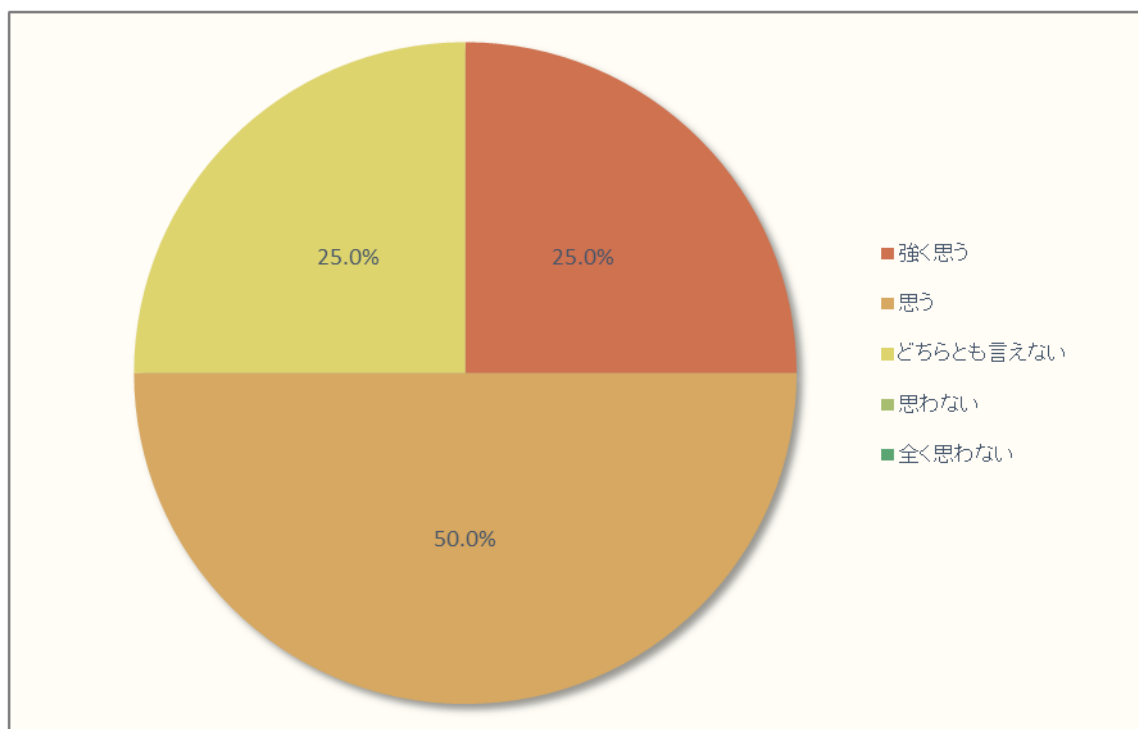
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



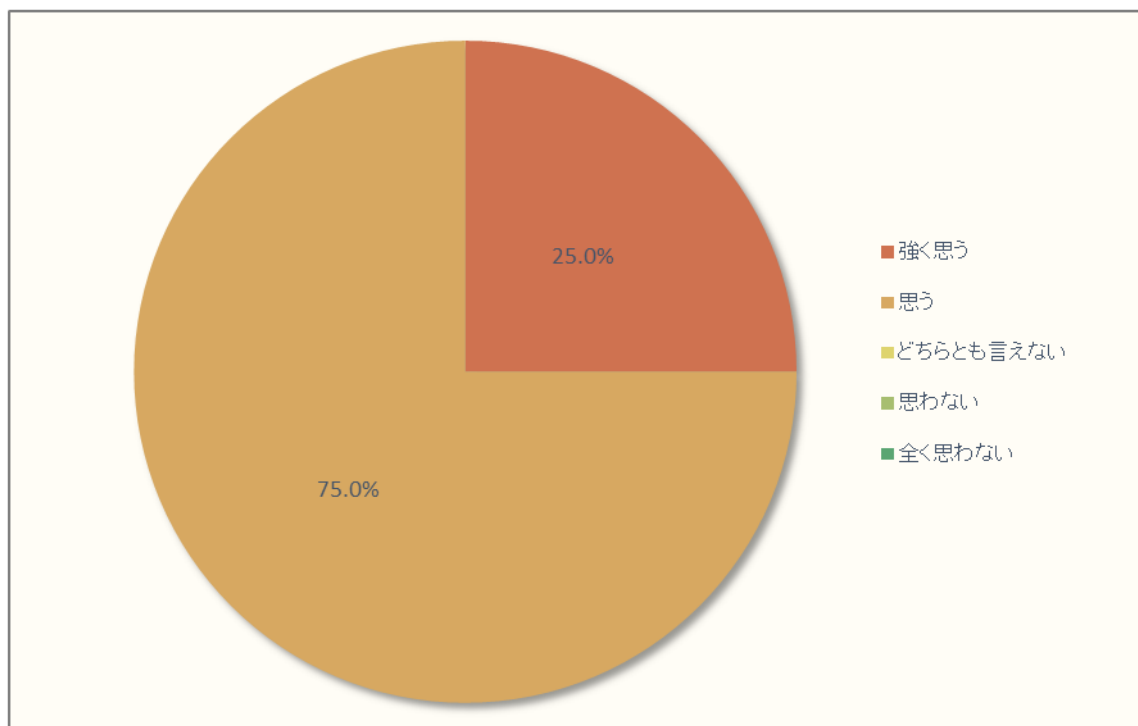
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



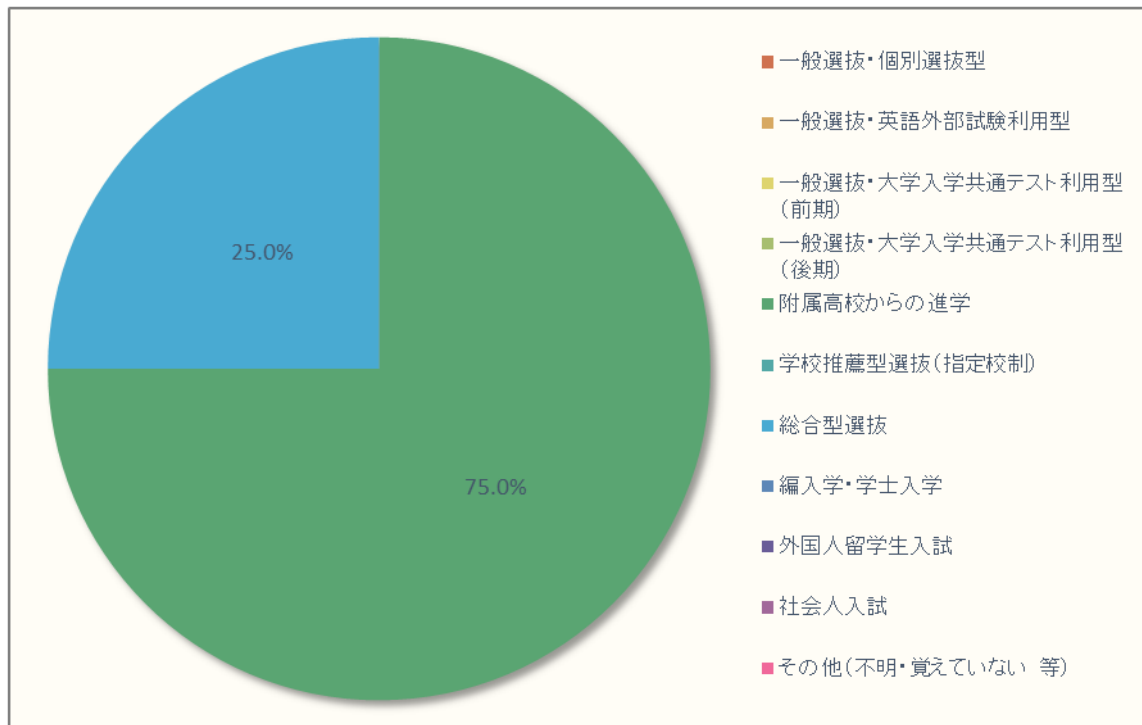
③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



11. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。



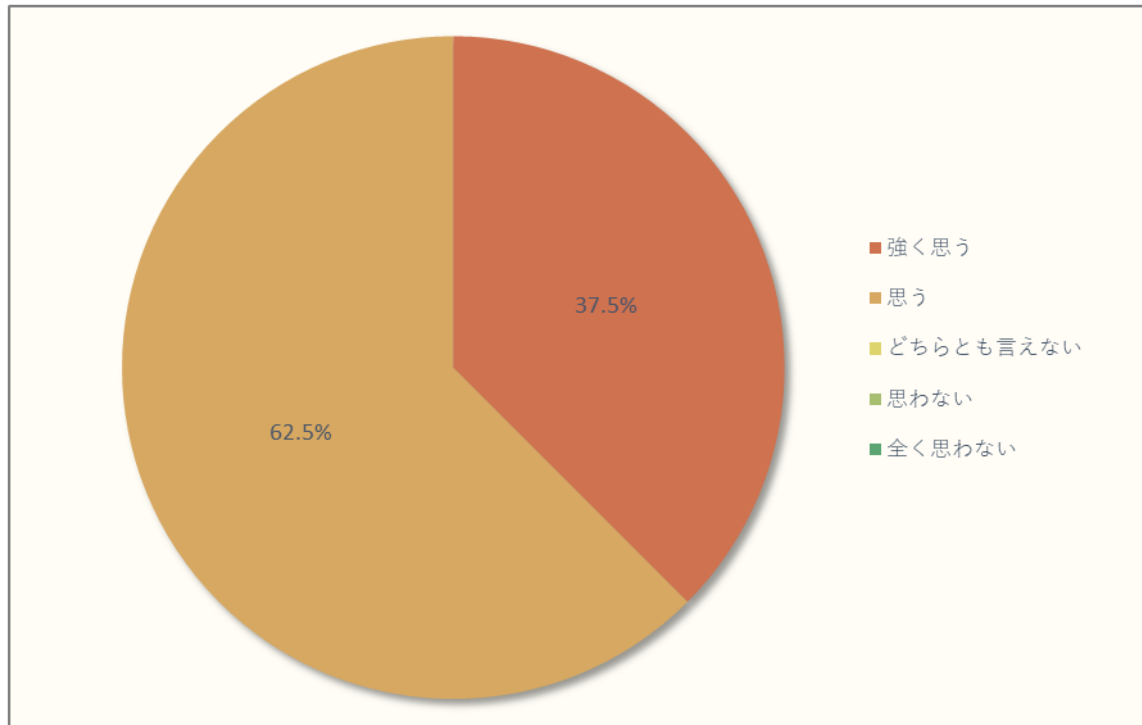
2024 年度卒業時アンケート調査（食物学科 管理栄養士専攻）

アンケート実施期間：2025/01/31(金) 00:00 ～2025/02/14(金) 23:59

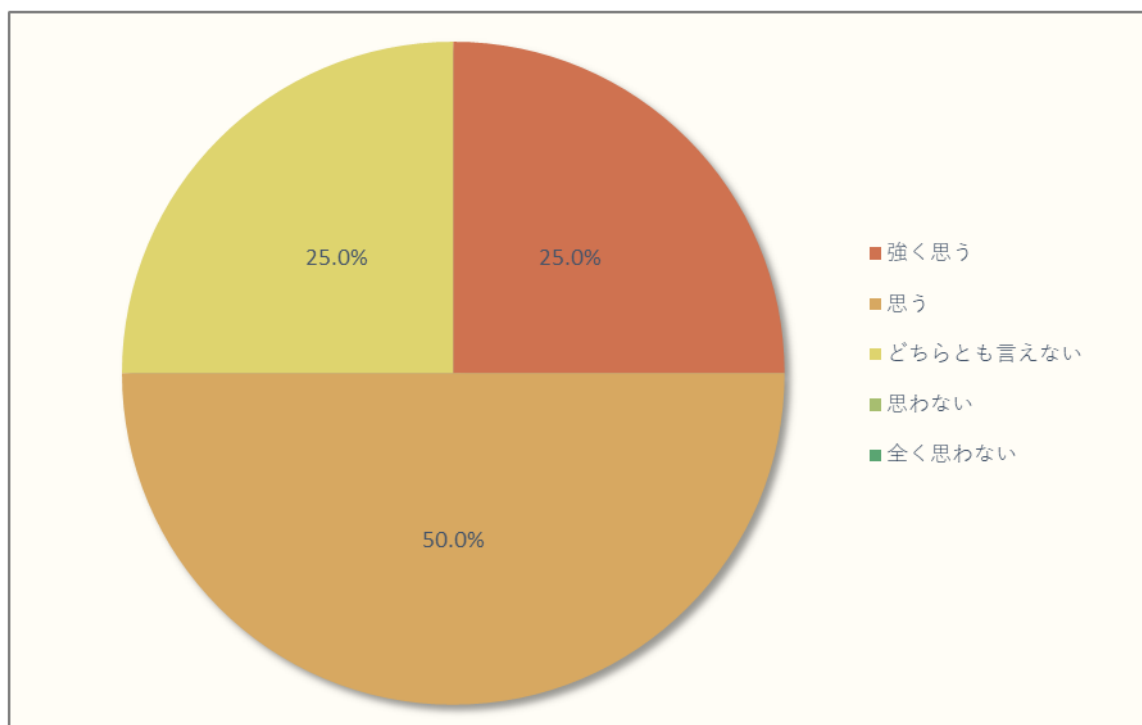
対象者数：52 名 回答者数：8 名 回答率：15.4%

食物学科管理栄養士専攻の学生として以下のことが身についたと思いますか？〔食物学科（管理栄養士専攻）DP〕

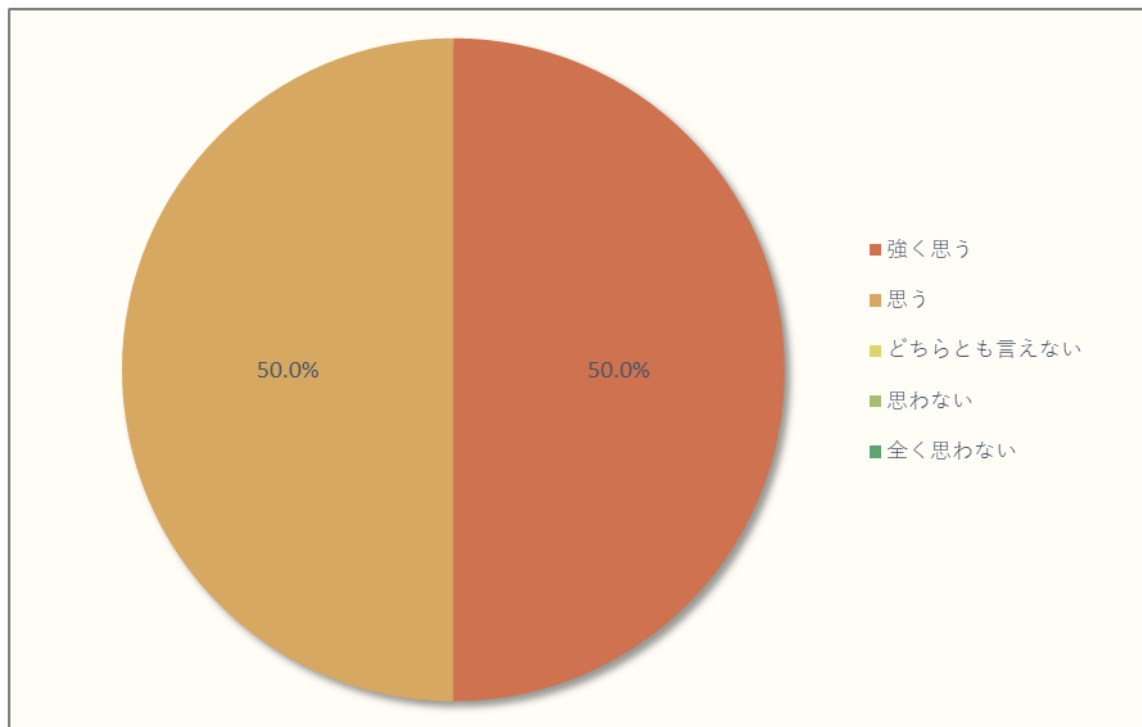
1. 管理栄養士資格を取得するのに必要な知識と応用力を身につけ、対象や目的に応じて展開できる。【大学DP1・2】



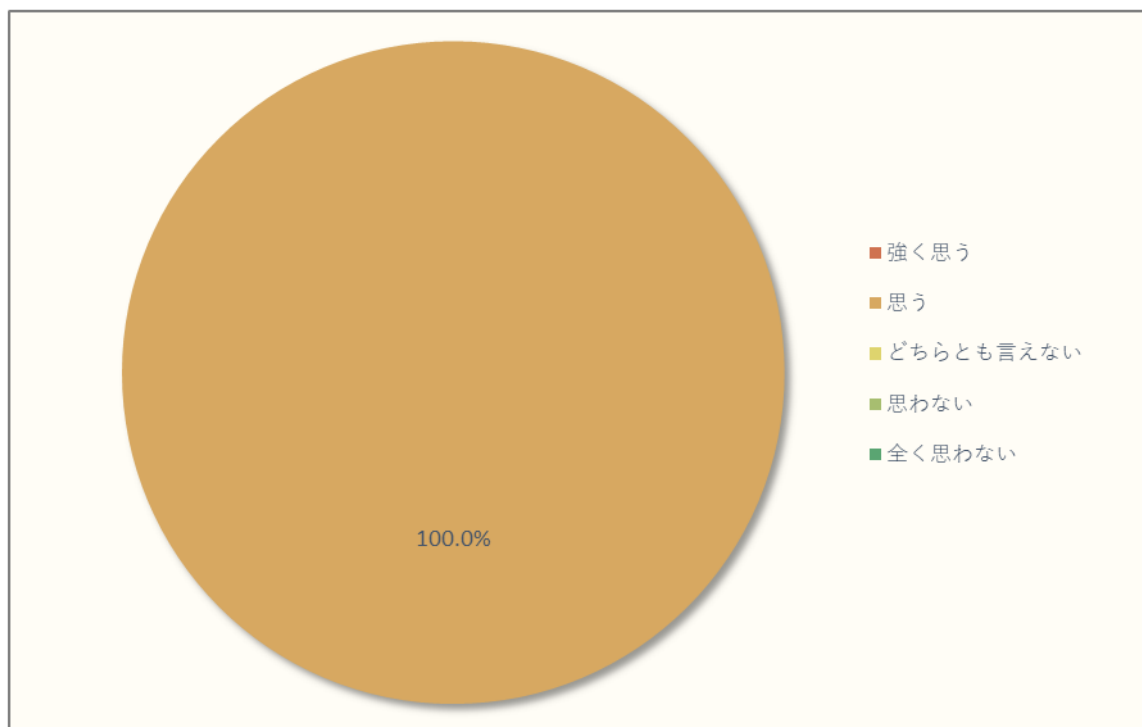
2. 日々の生活の中において、栄養管理に関する課題を発見し、正しい知識に基づき、論理的に洞察できる。【大学DP1・2】



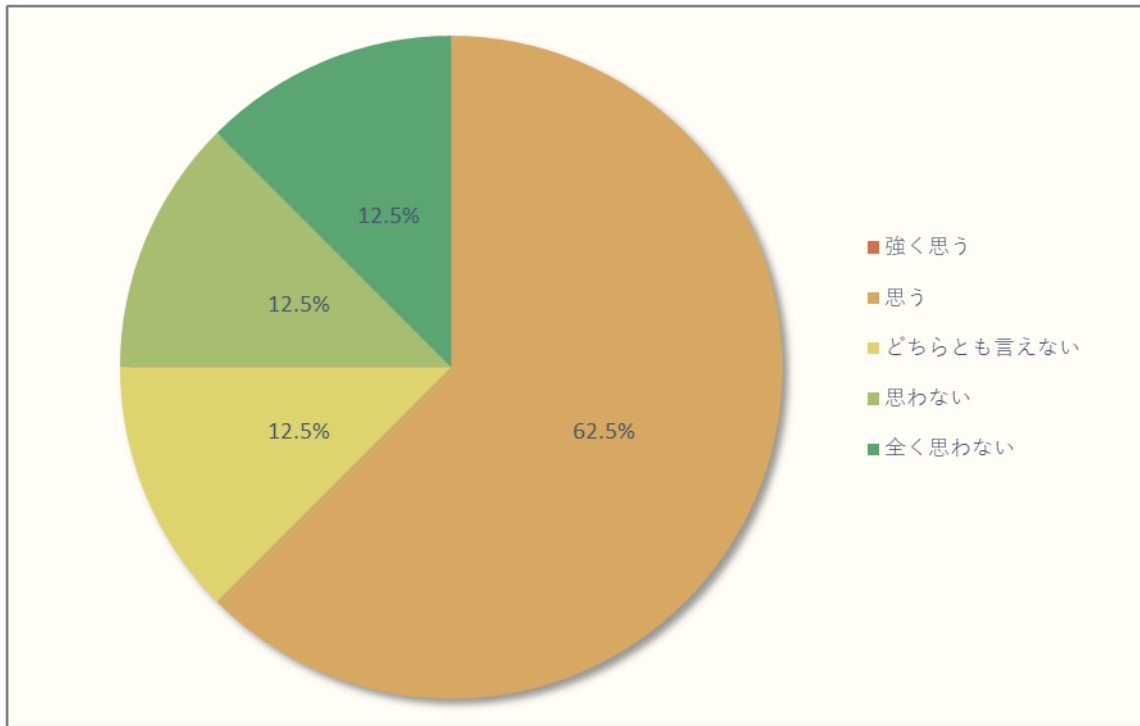
3. 実験・実習や卒業研究でのグループワークを通して、管理栄養士としてのマネジメント力やコミュニケーション力が身につく。【大学 DP2・3】



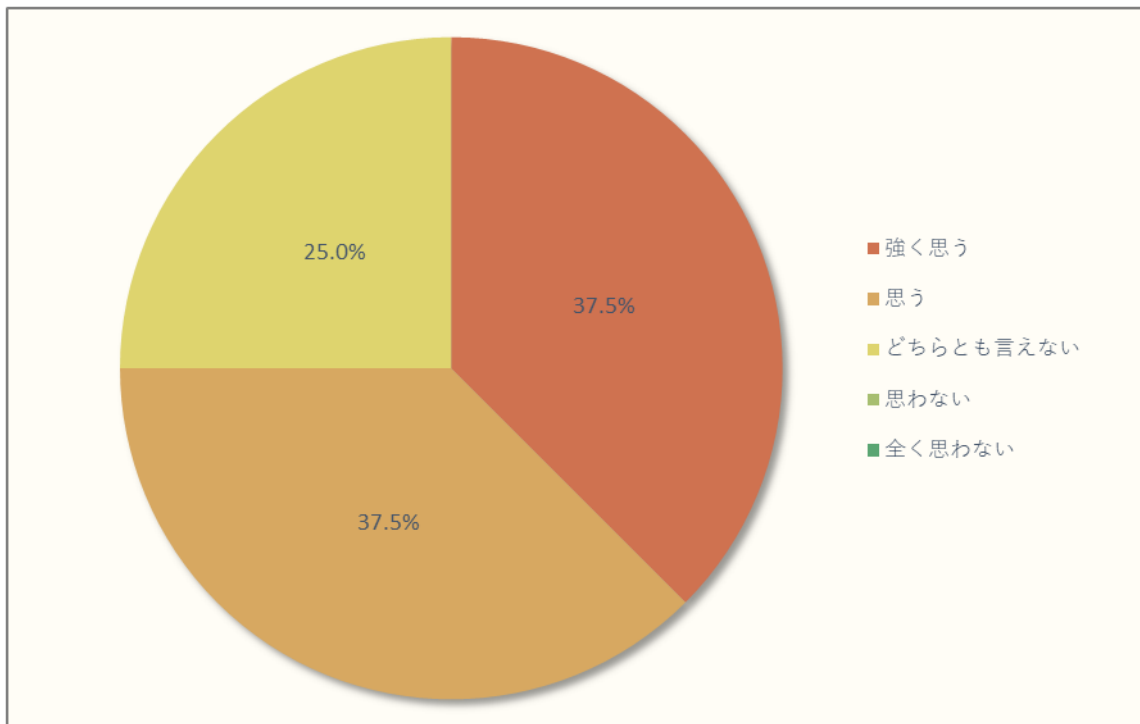
4. 体の仕組みの基礎的理解のうえに、臨床現場で求められる栄養管理の意義を理解し、食事を用いて栄養療法を実践的に示すことができ、人々の生活の質（Quality Of Life：QOL）の向上に貢献する能力が身につく。【大学 DP2・3】



5. 国際的視野を有し、異分野との連携と協働を意識しながら、全ての人々の栄養状態を改善・維持し、健康増進を推進することで、様々な社会生活を支える力が身につく。【大学 DP3・4】

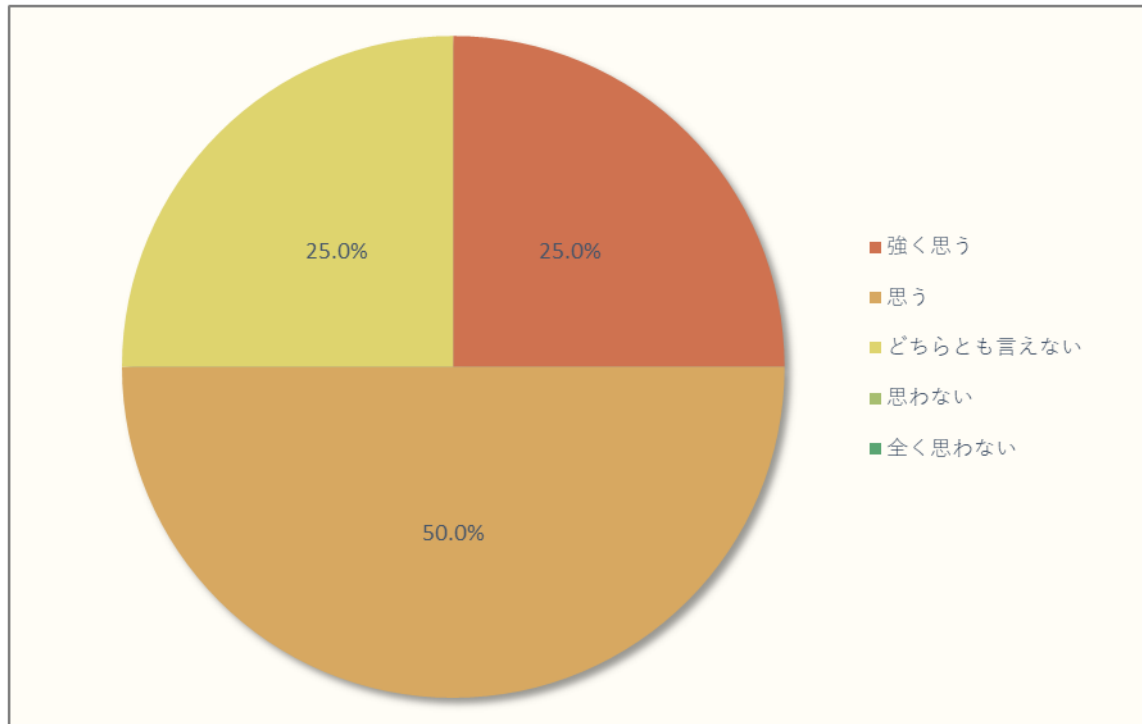


6. 豊かな人間性と高い倫理観を基盤に、健康の保持増進、疾病治療を担う専門職として責務を果たす自覚を持ち、主体的に社会参画する意欲と生涯にわたり学習を継続する態度が身につく。【大学 DP2・5】



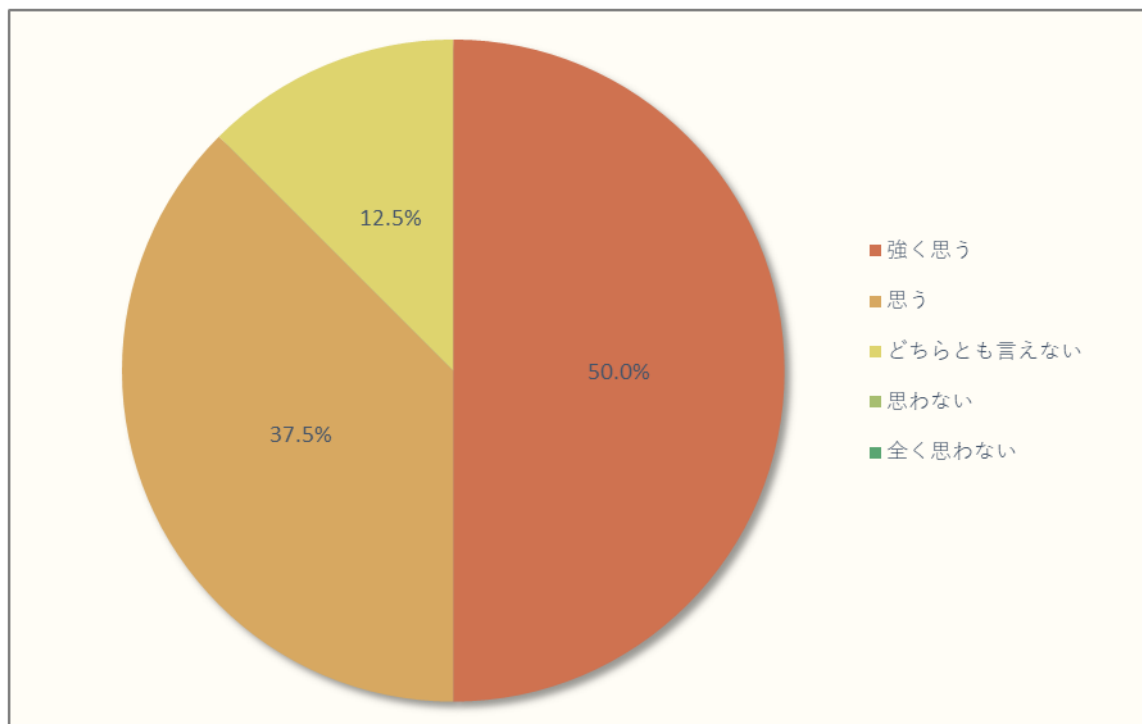
本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [教養特別講義DP]

7. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】



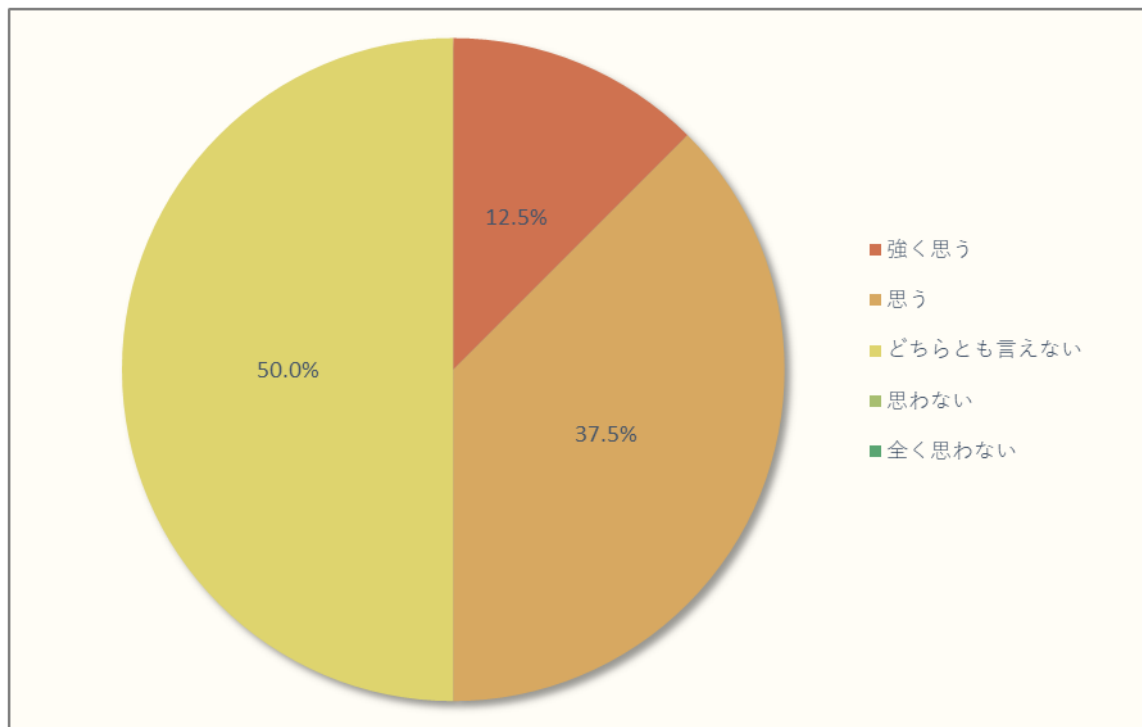
8. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。

日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



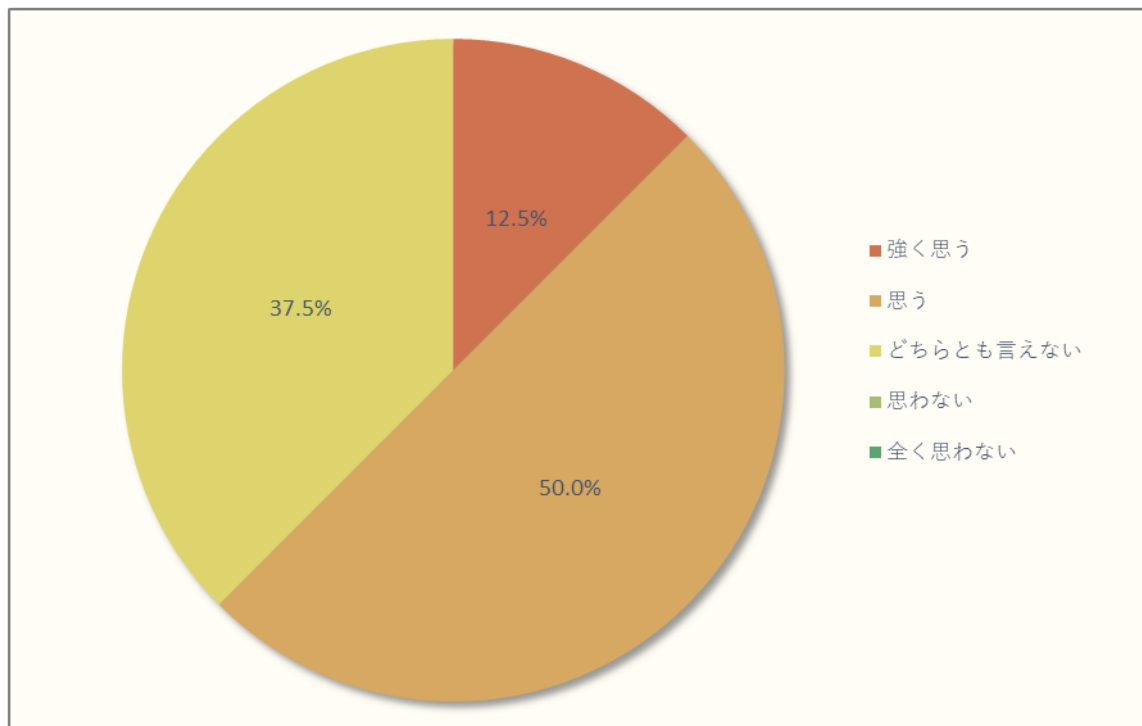
9. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。

日本女子大学の施設設備に満足していますか？

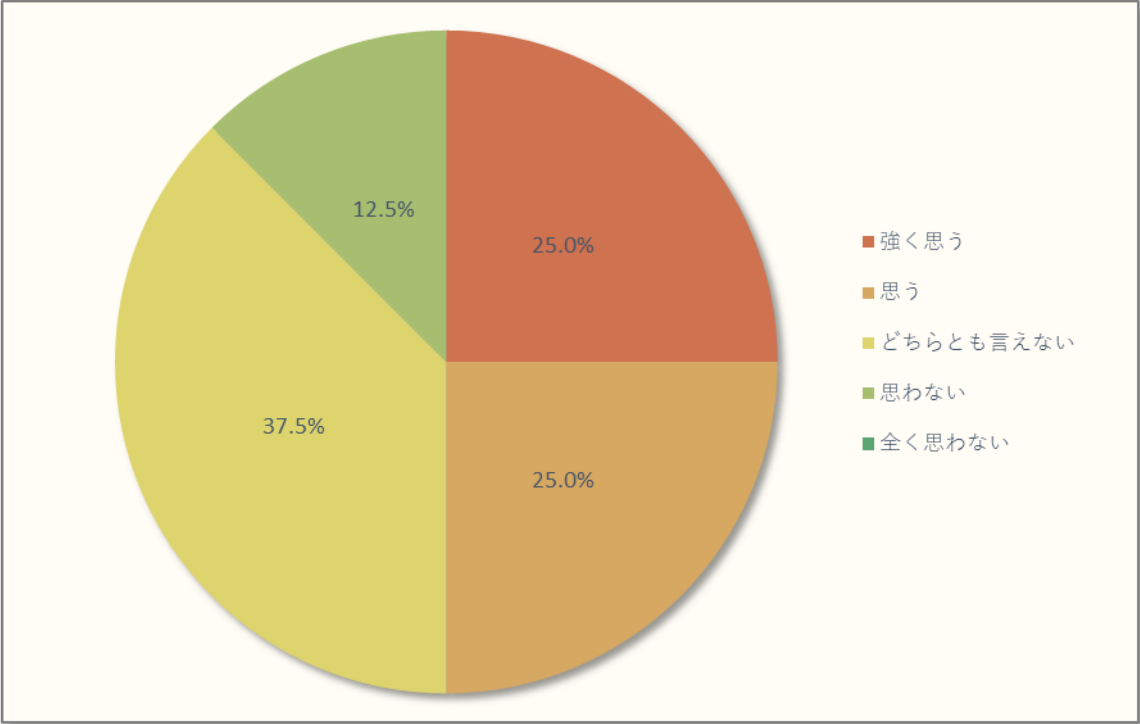


10. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

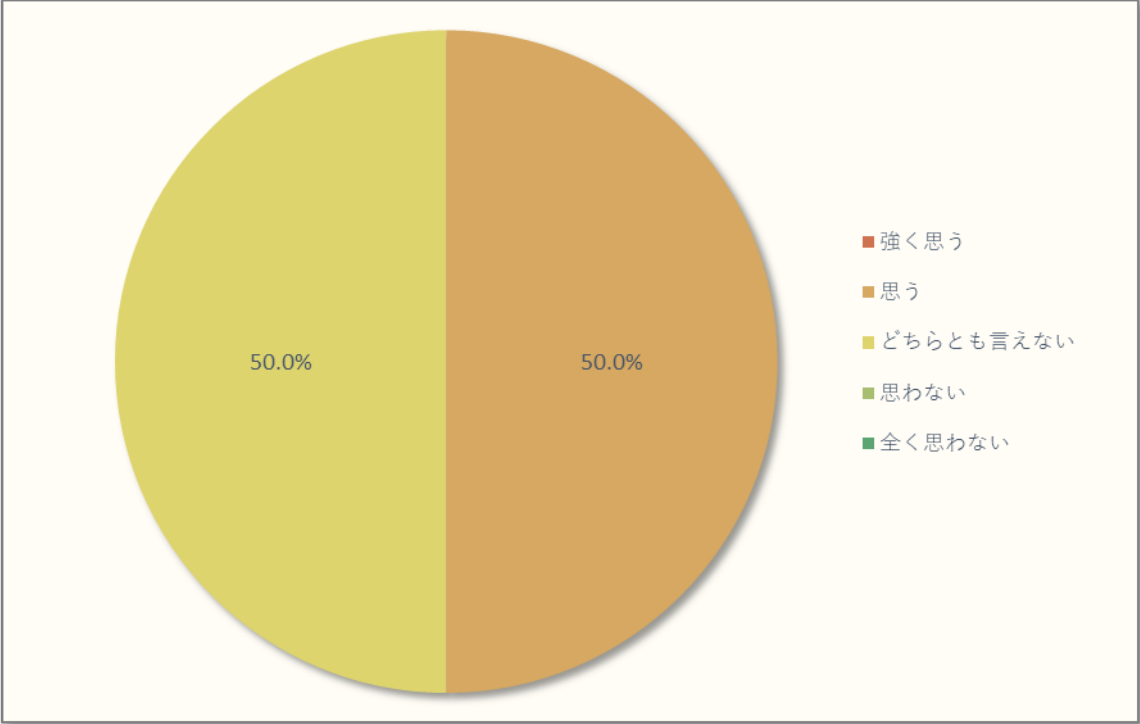
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



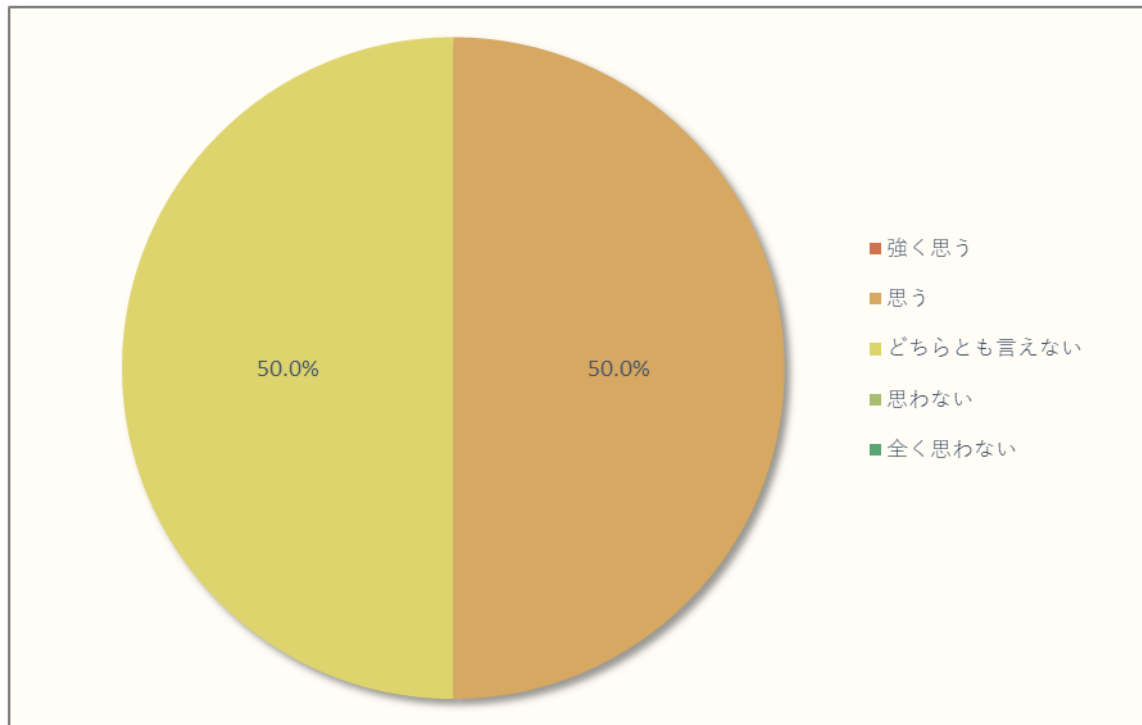
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



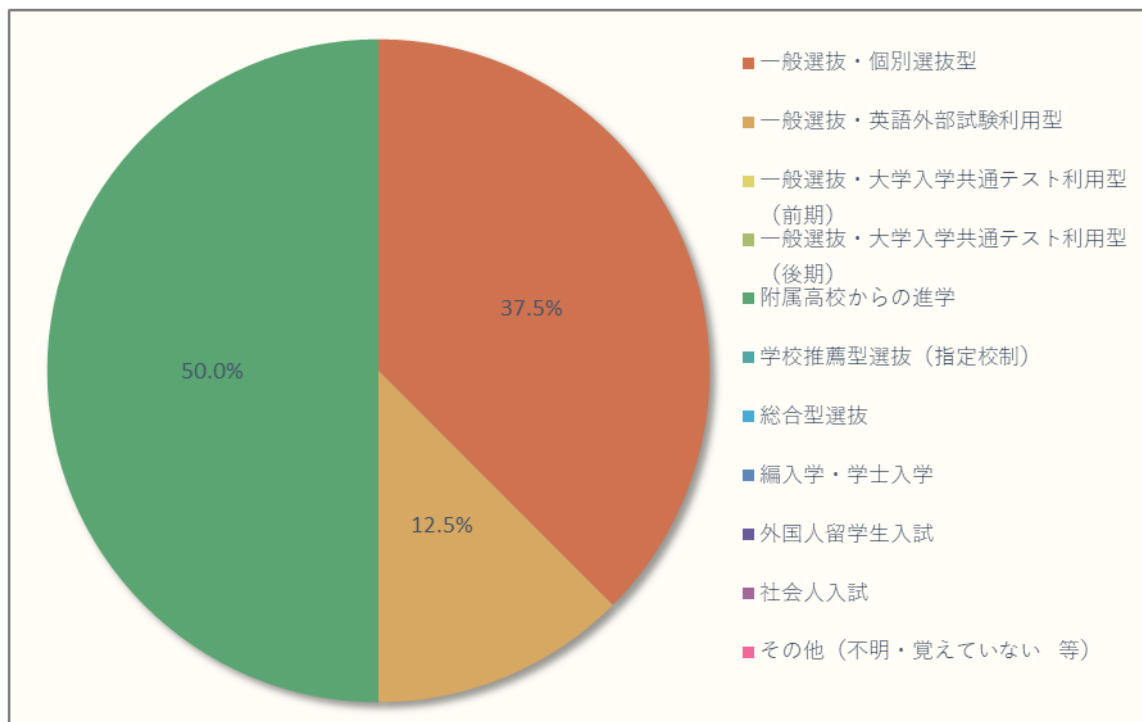
③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



11. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。



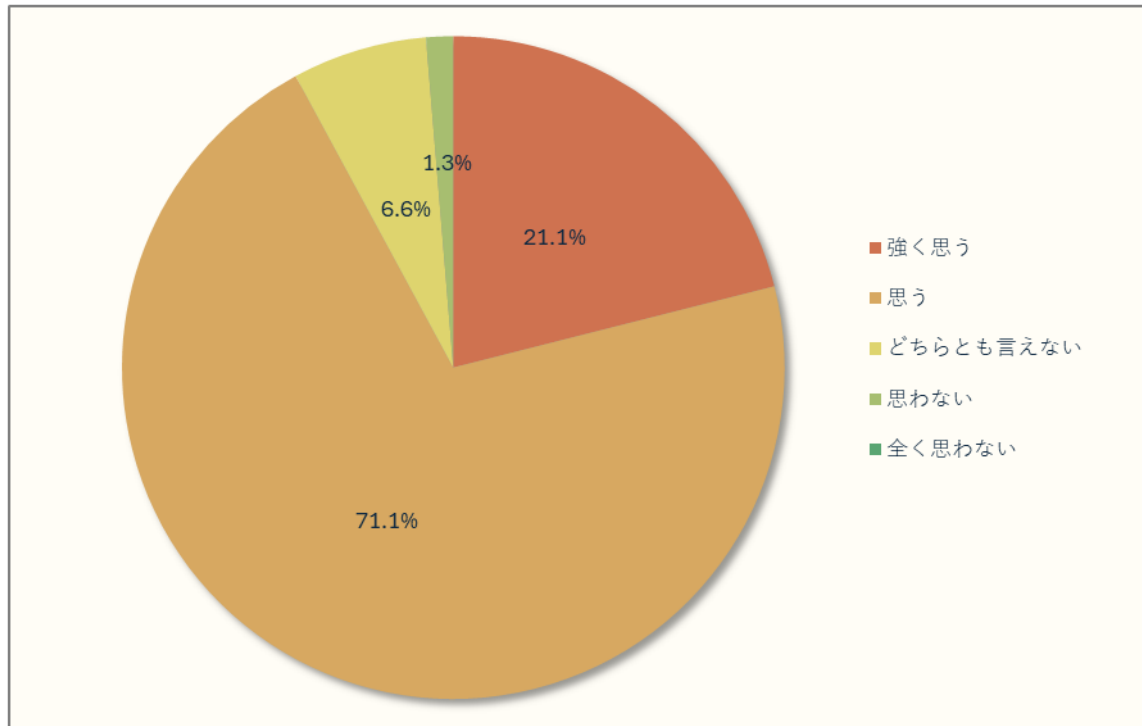
2024 年度卒業時アンケート調査（住居学科）

アンケート実施期間：2025/01/31(金) 00:00 ～2025/02/18(火) 23:59

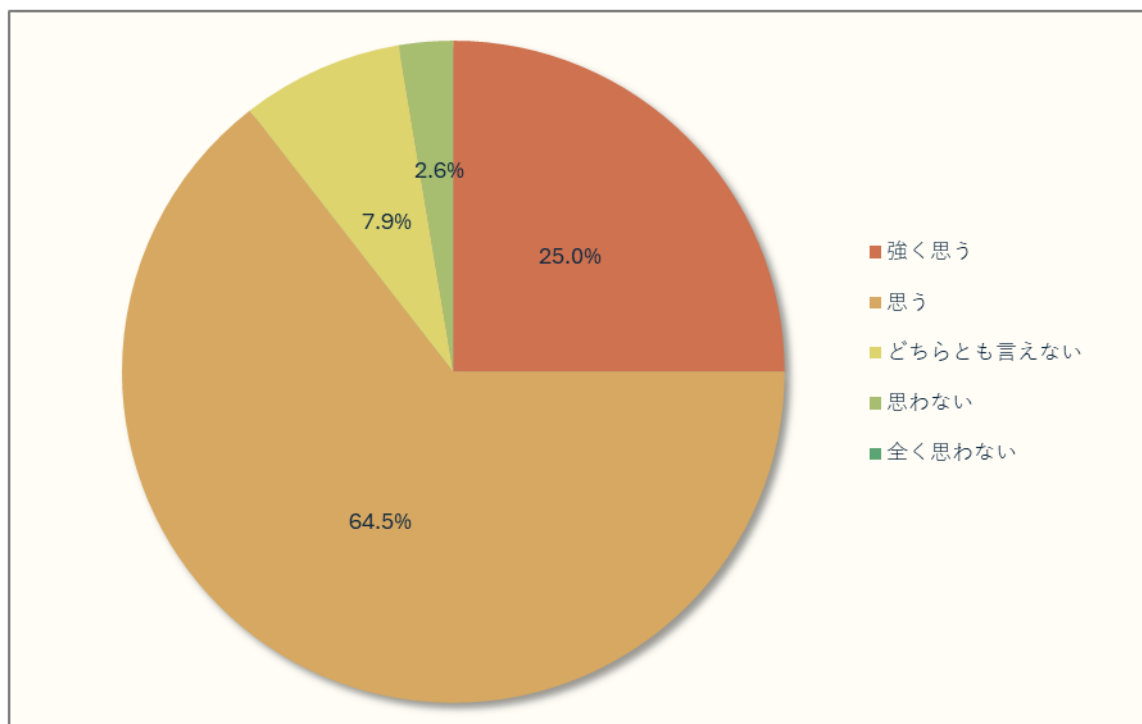
対象者数：110 名 回答者数：76 名 回答率：69.1%

住居学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？【住居学科DP】

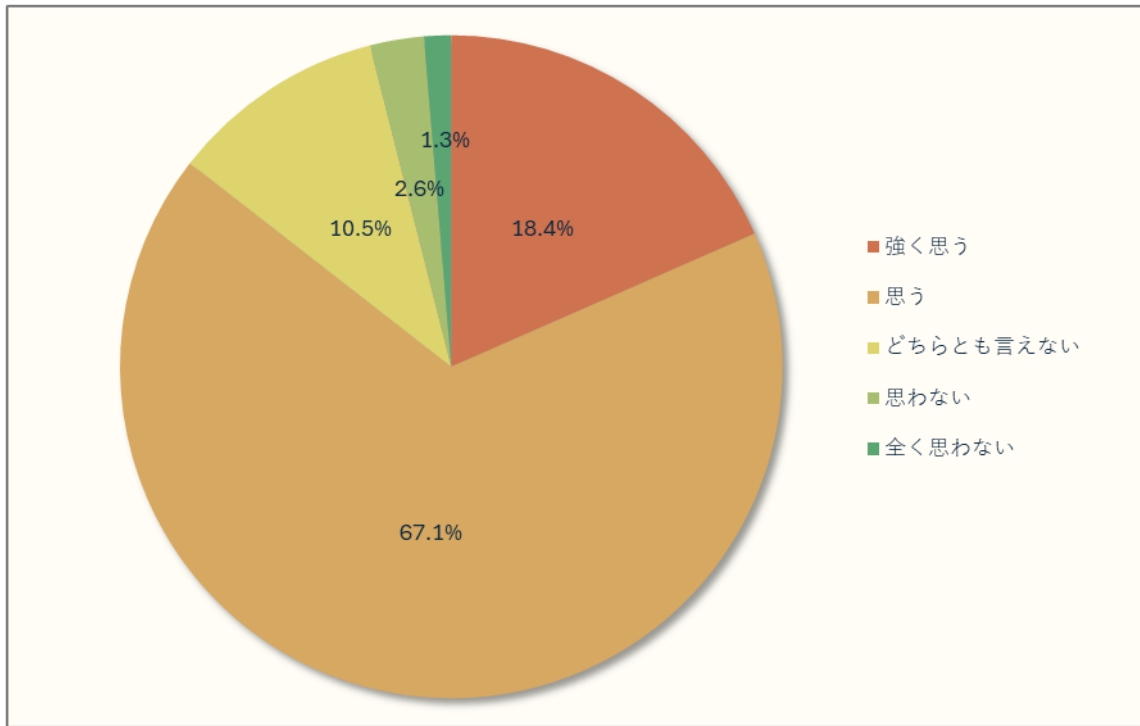
1. 住居、建築、地域、都市に関する専門知識を有し、広い視野、グローバルな視点から適切な生活環境を理解し、考察することができる。【大学 DP1・3・4】



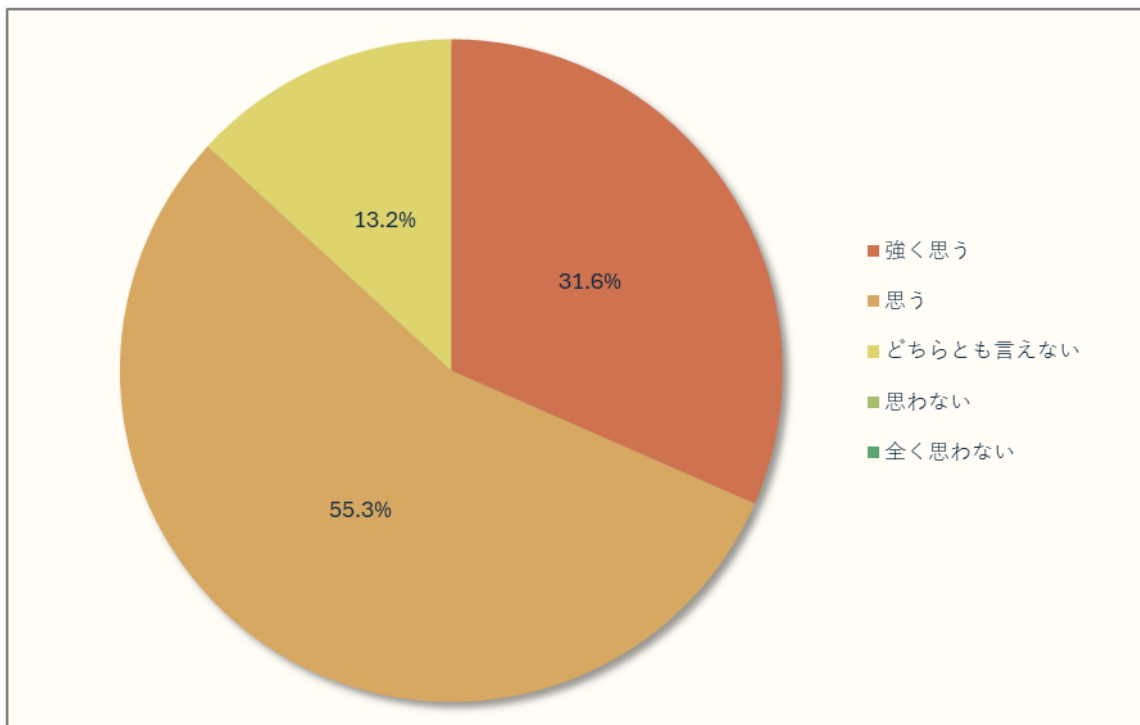
2. 住居、建築、地域、都市を論理的に分析し、デザインするために必要な技能を持ち、多様な人の立場から生活環境に関わる課題を理解し、その課題解決に向けた豊かな生活環境を創造性を持ってデザインすることができる。【大学 DP1・2・3】



3. 自然科学・情報処理技術の知識や方法も用いながら、学修、研究、設計を行うことができ、その成果や提案を論理的に説明・発表し、討論することができる。【大学 DP2・3】

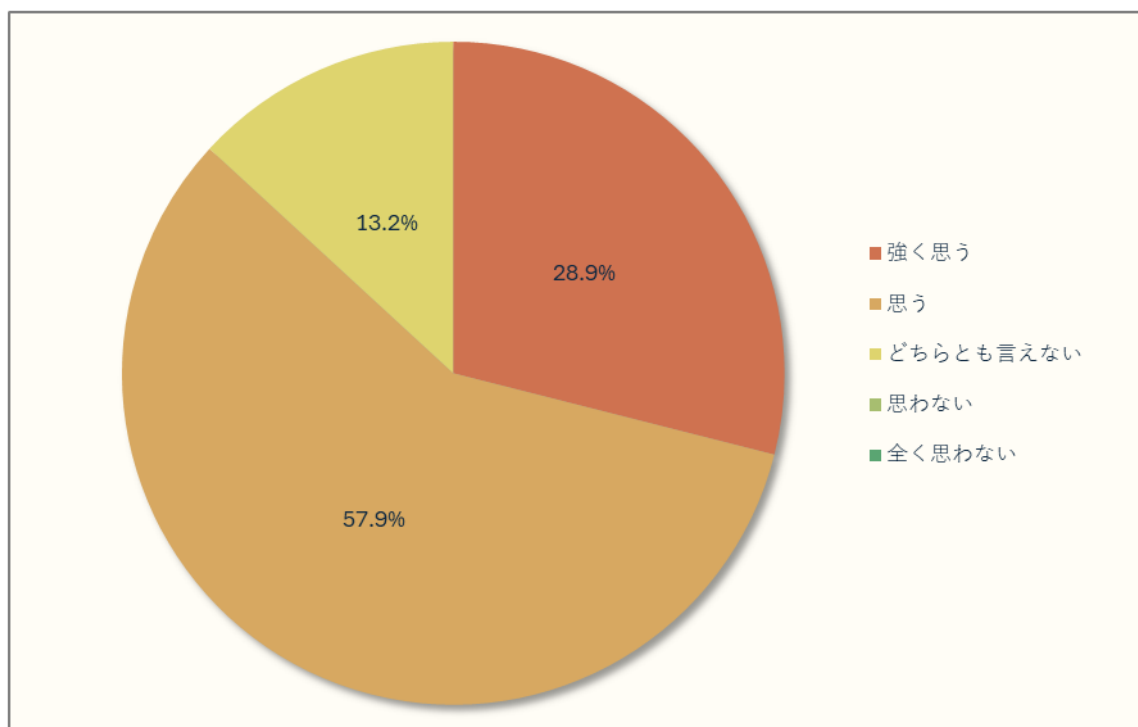


4. 自立的、継続的、計画的に、かつ協調性を持って学習や課題作業を遂行することができる。【大学 DP3・5】

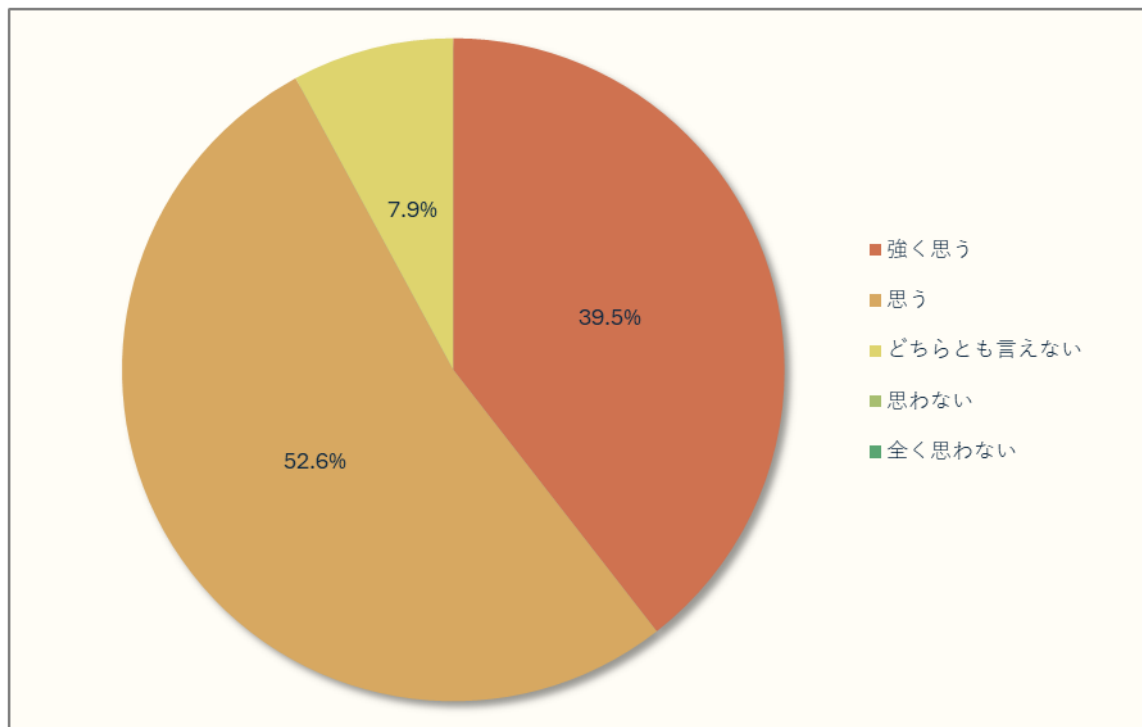


本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [教養特別講義DP]

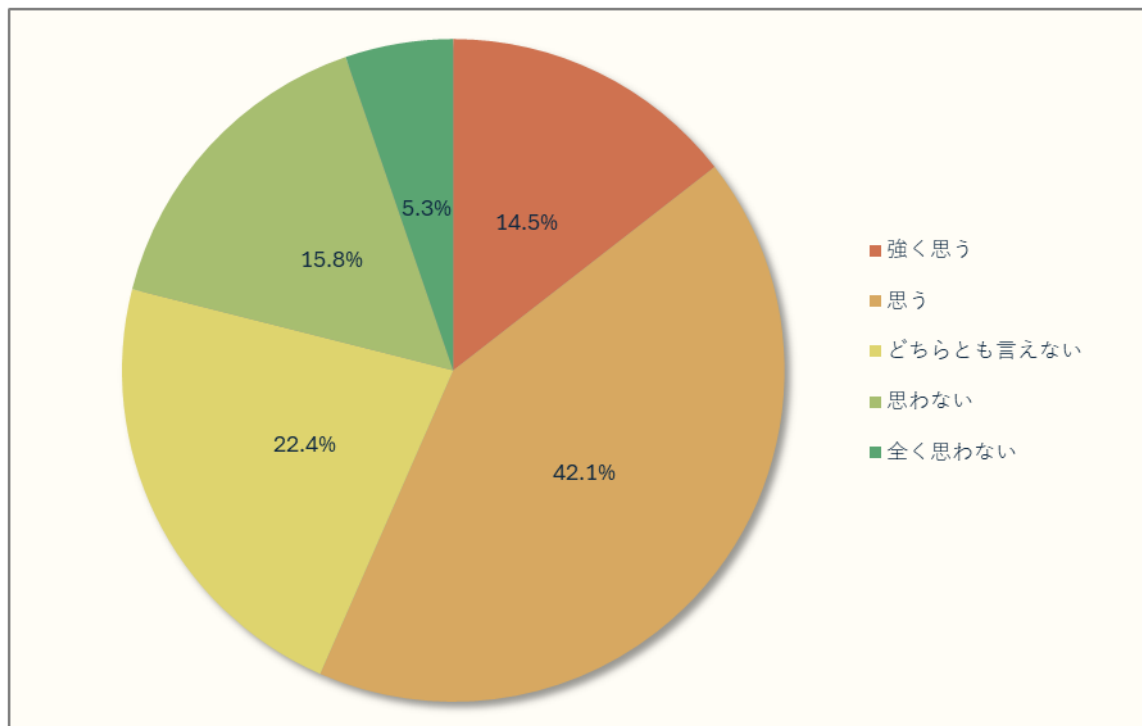
5. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】



6. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。
日本女子大学で学んで良かったと思いますか？

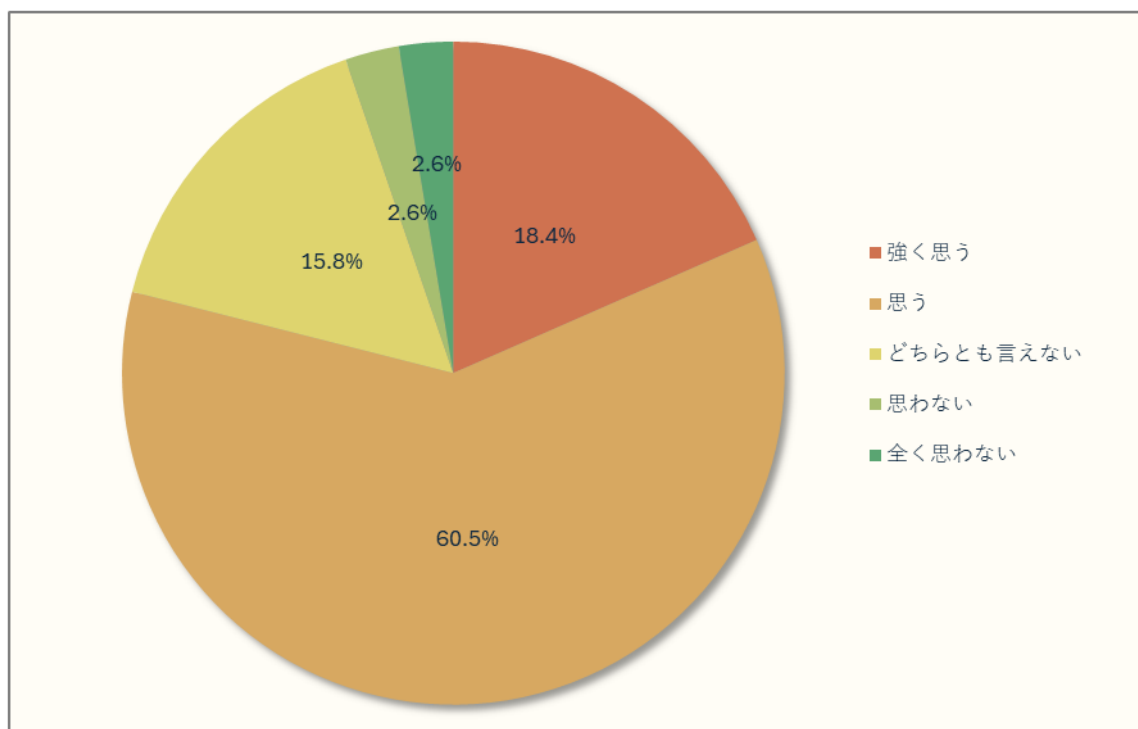


7. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。
日本女子大学の施設設備に満足していますか？

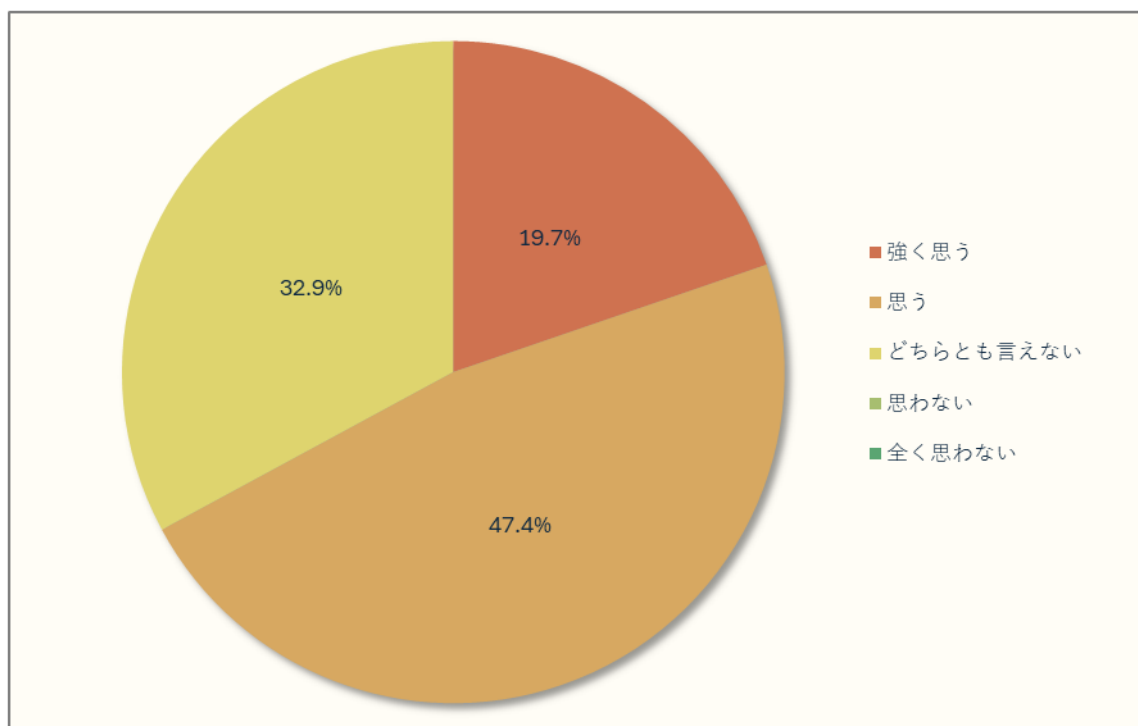


8. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

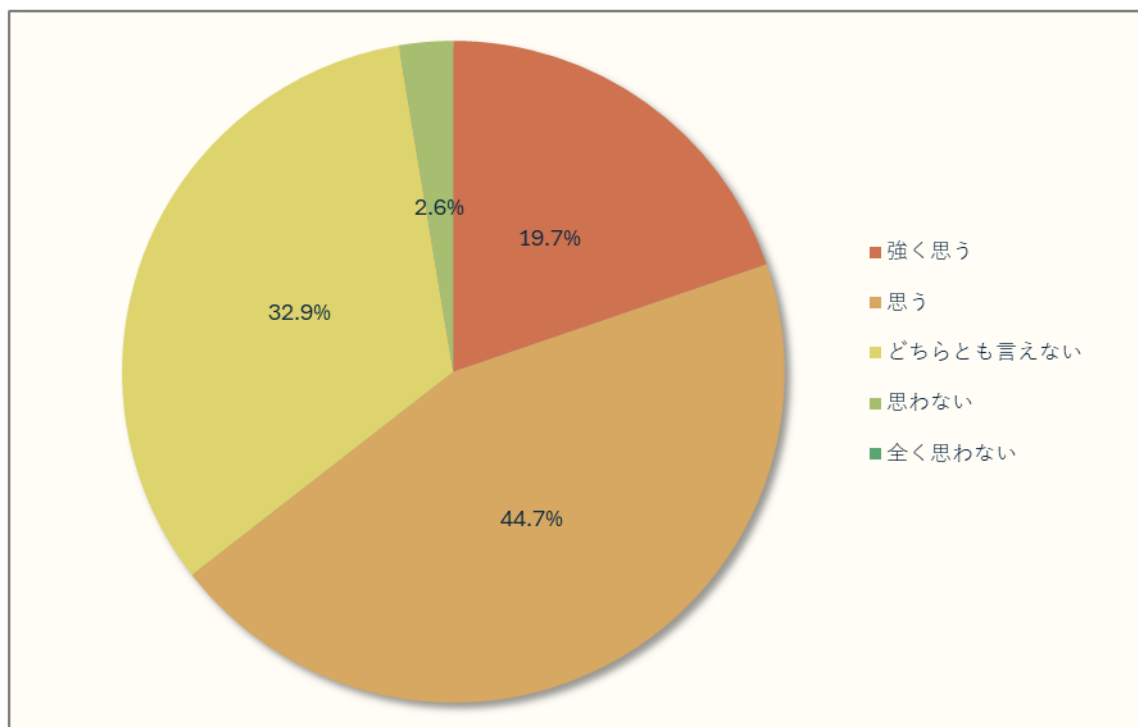
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



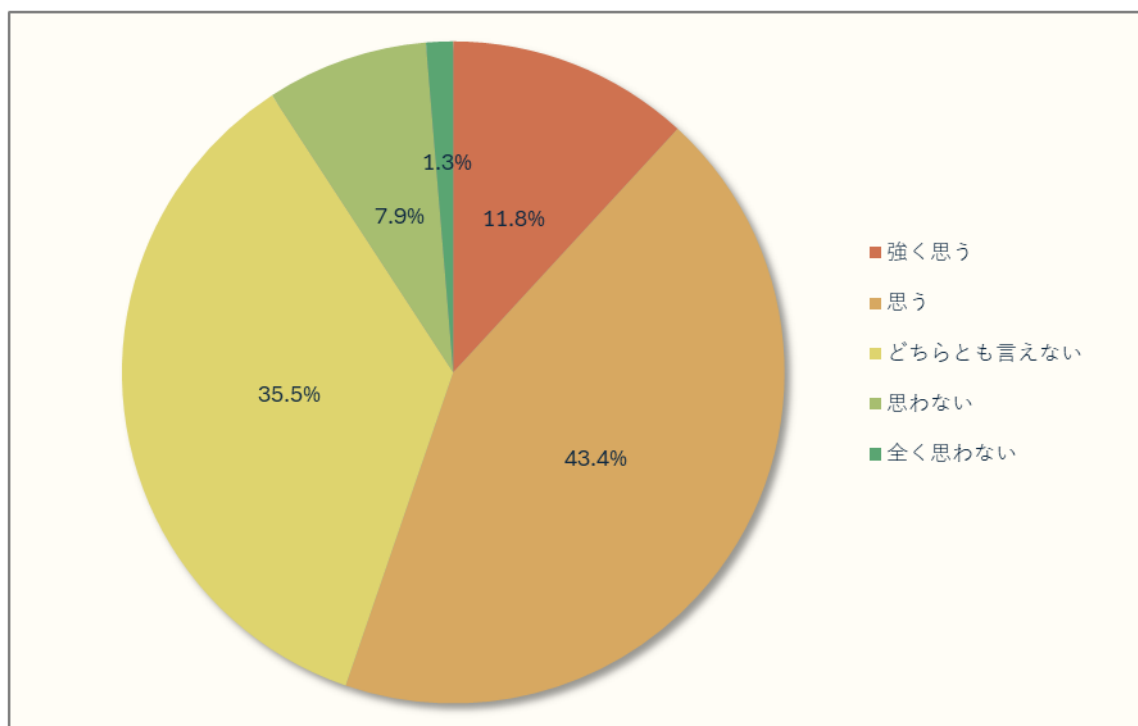
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



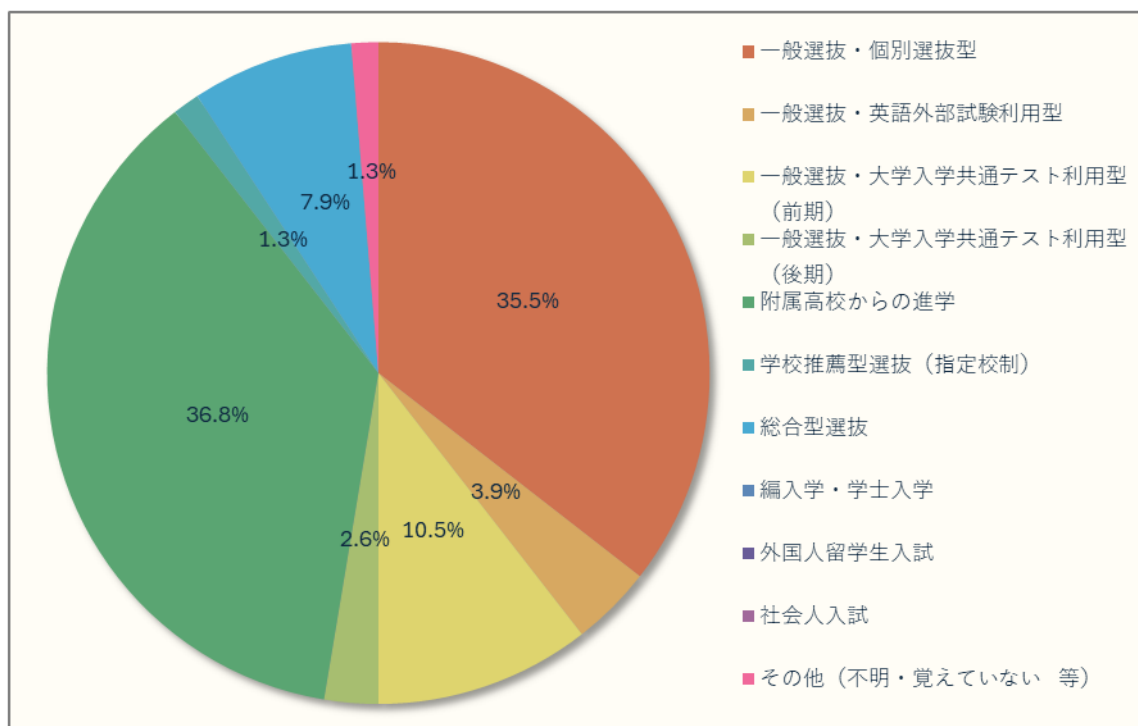
③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



9. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。



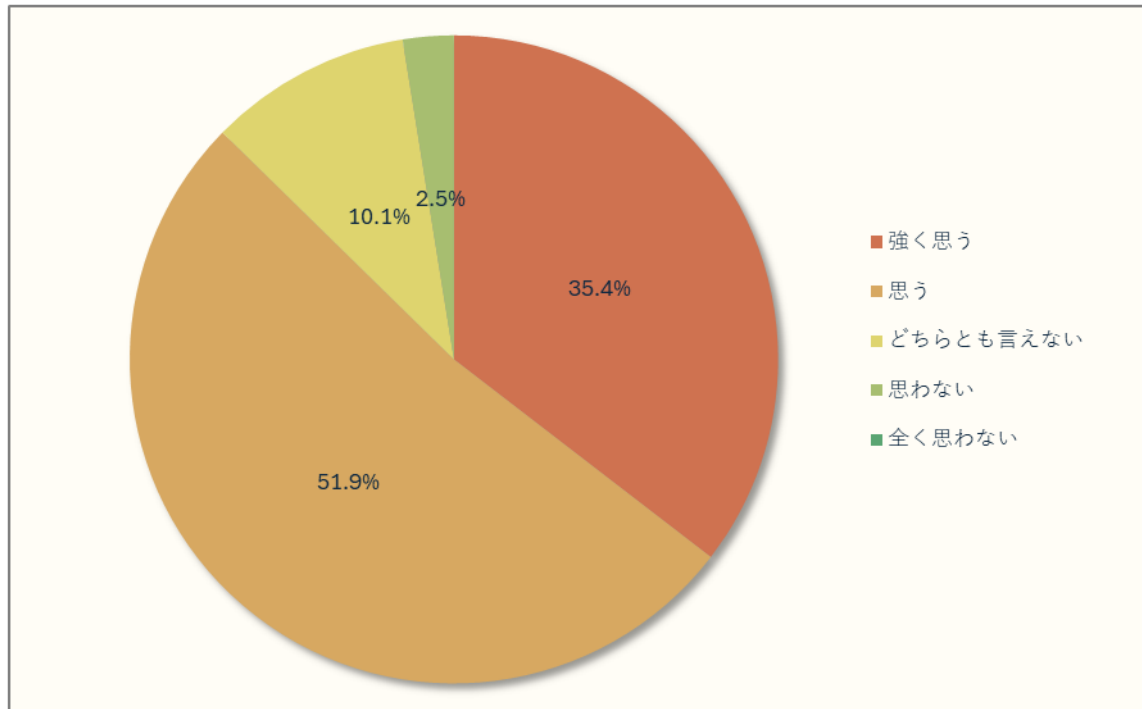
2024 年度卒業時アンケート調査（被服学科）

アンケート実施期間：2025/01/31(金) 00:00 ～2025/02/14(金) 23:59

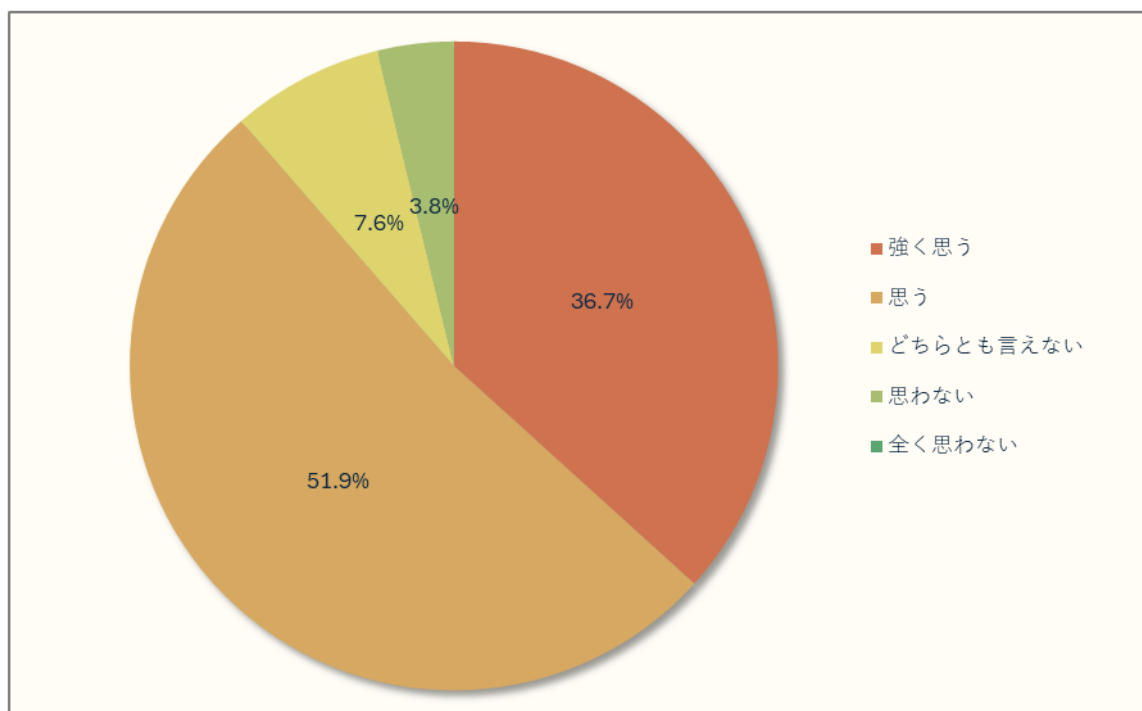
対象者数：96 名 回答者数：79 名 回答率：82.3%

被服学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？〔被服学科DP〕

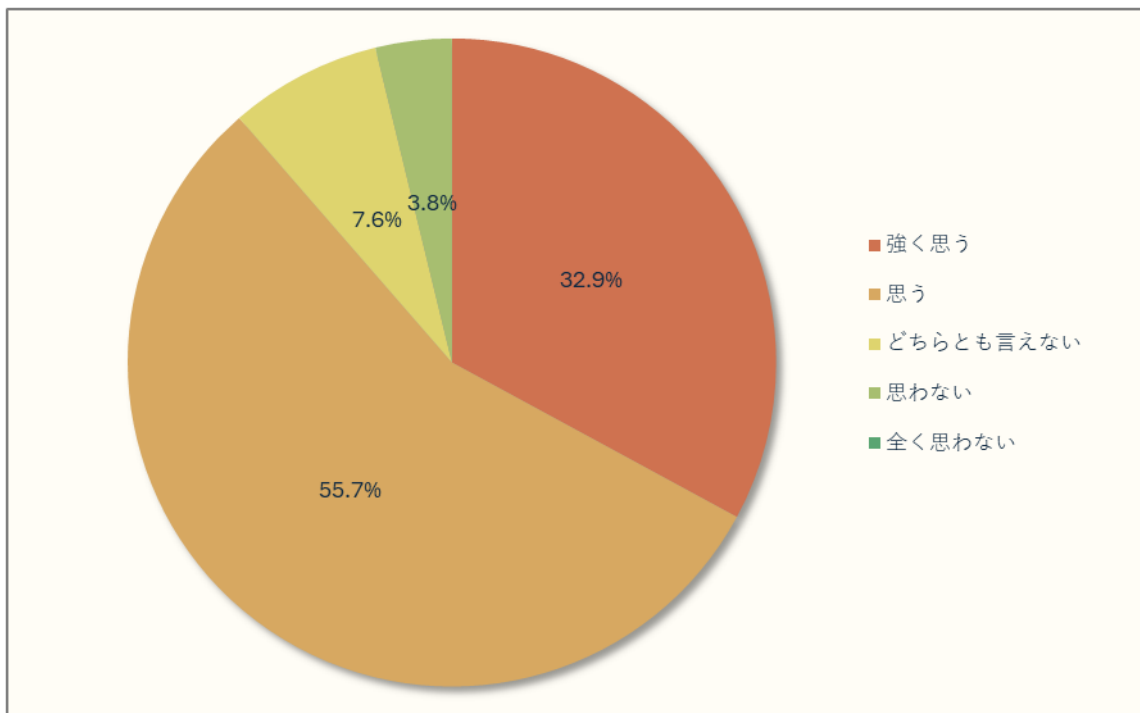
1. 被服学における幅広い専門領域の知識、技能、思考を修得し、これを応用して被服や衣生活に関する新たな知見を科学的に理解し説明できる。【大学 DP1】



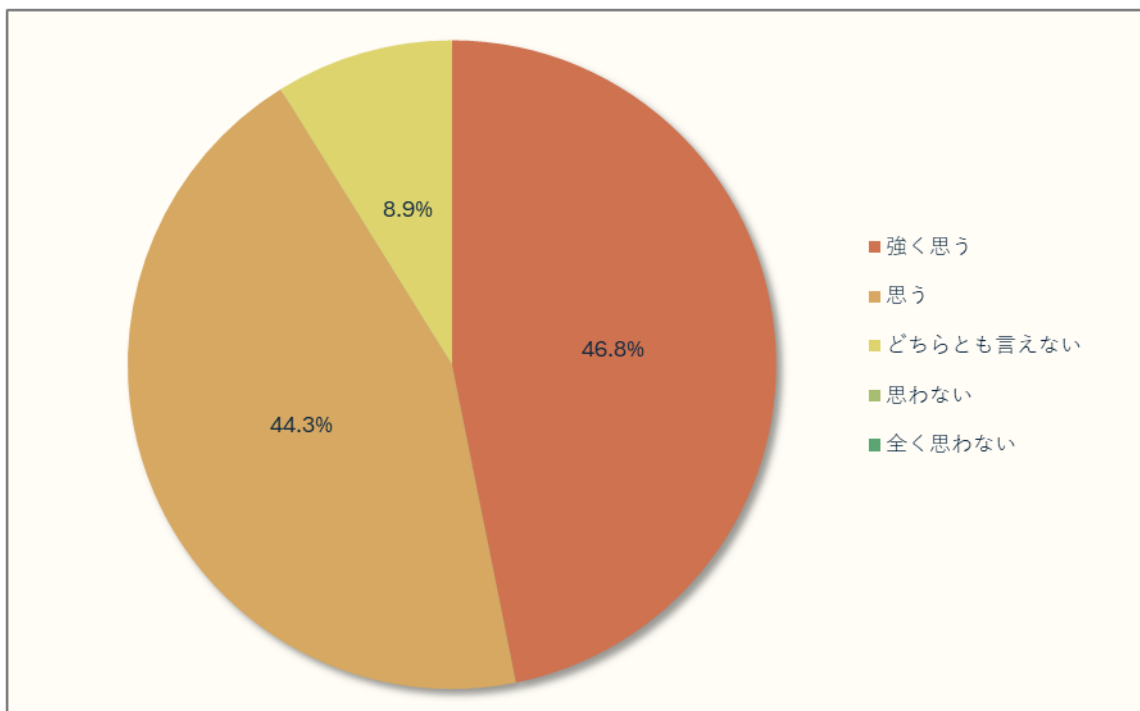
2. 被服や衣生活における様々な課題に関連した情報やデータを収集し、体系的に分析・整理できる。【大学 DP2】



3. 人間生活における様々な問題や課題を発見し、それらを科学的、創造的に解決するとともに、成果を適正に発信できる。【大学 DP2・3】

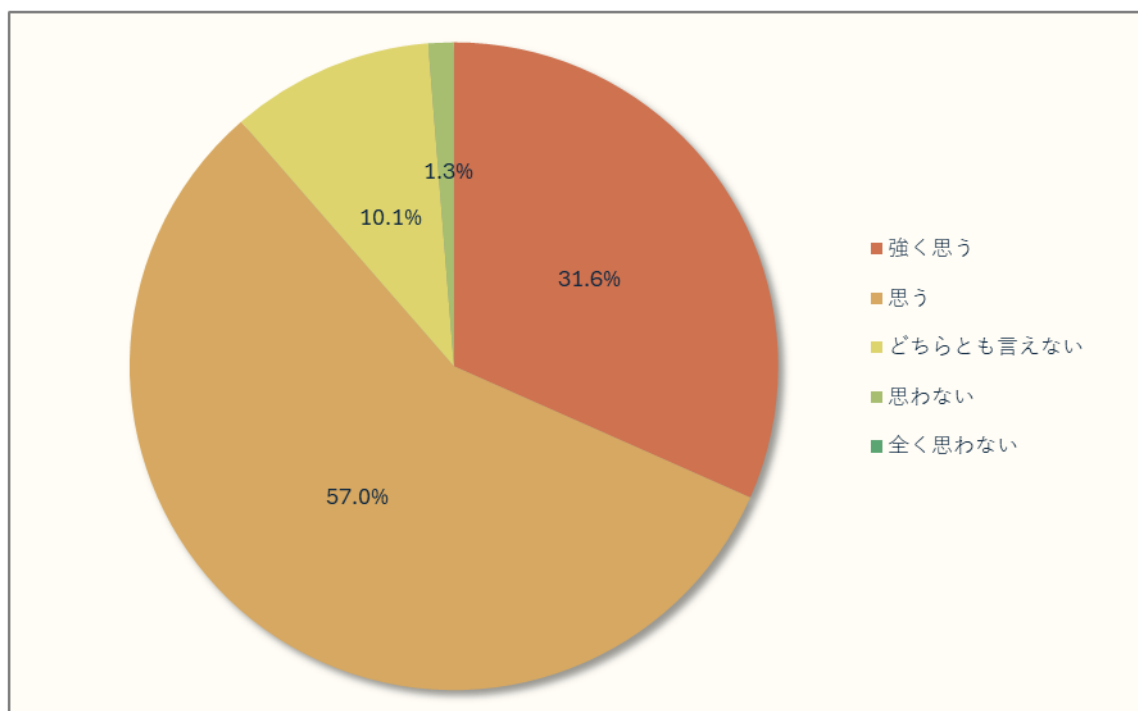


4. 人間、社会、自然、環境についての深い関心や、被服を通して人々の生活の質の向上に貢献したいという意欲を持つ。【大学 DP4・5】

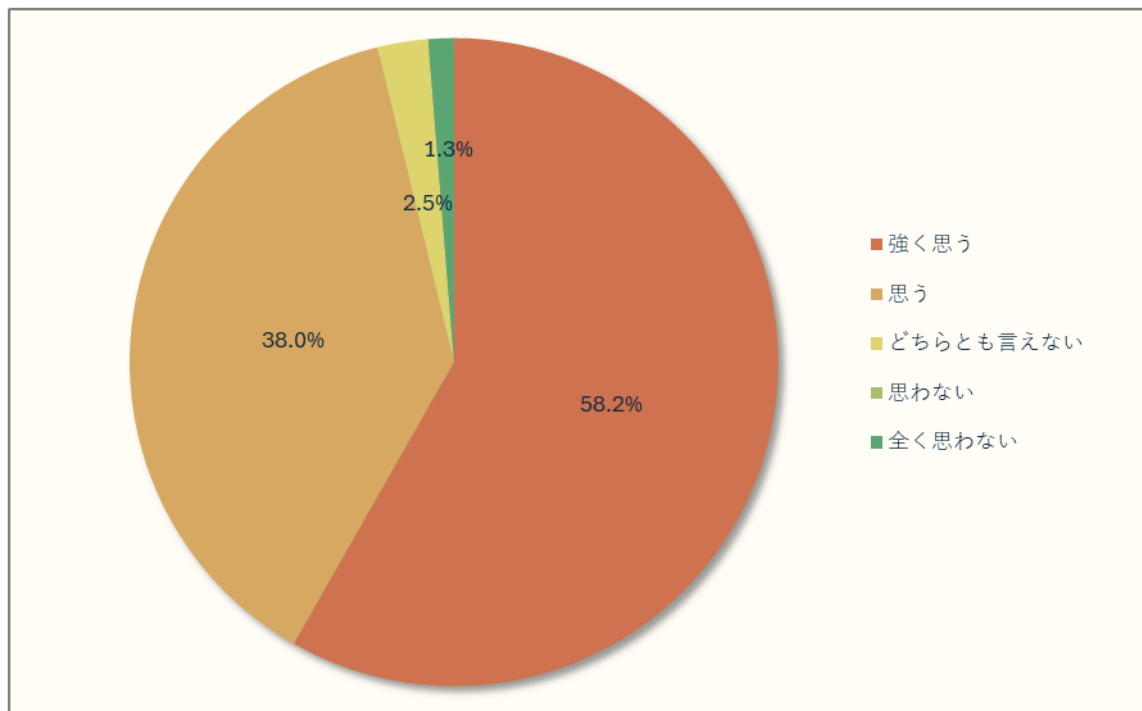


本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [教養特別講義DP]

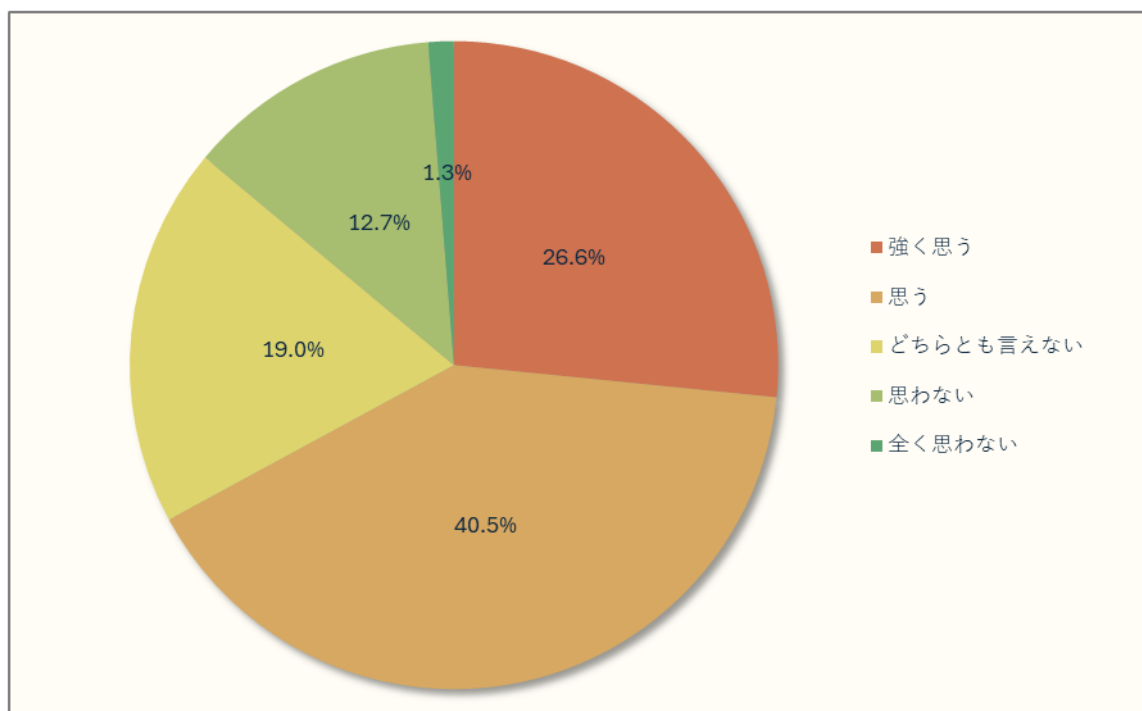
5. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】



6. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。
日本女子大学で学んで良かったと思いますか？

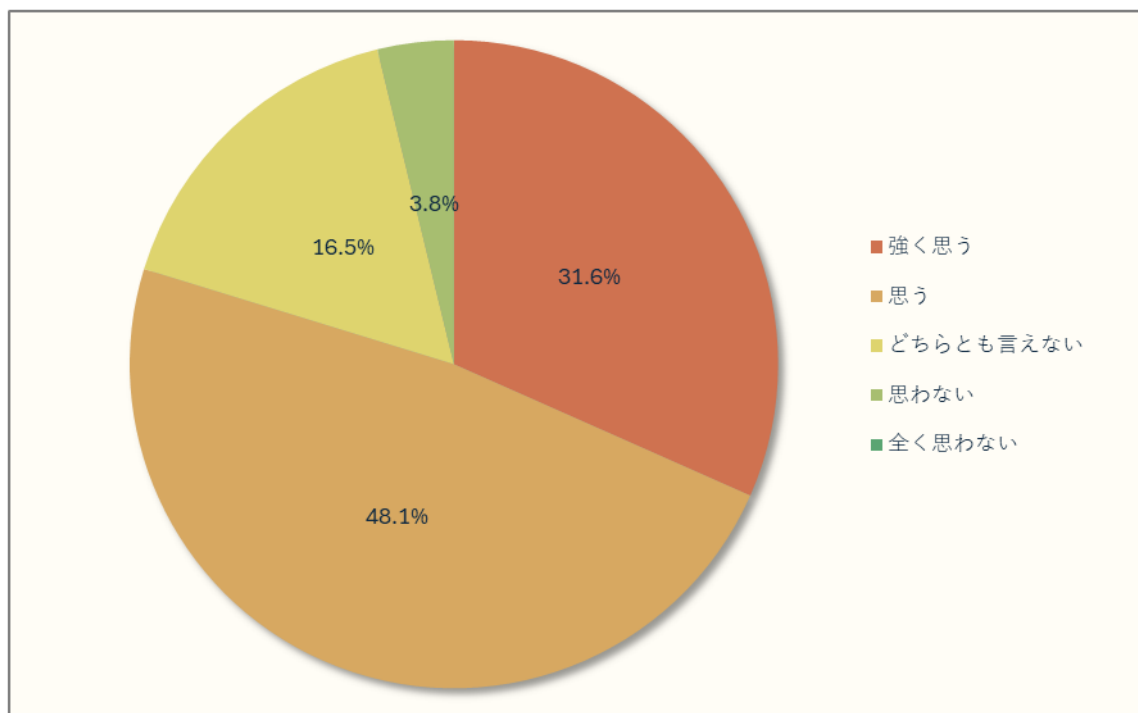


7. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。
日本女子大学の施設設備に満足していますか？

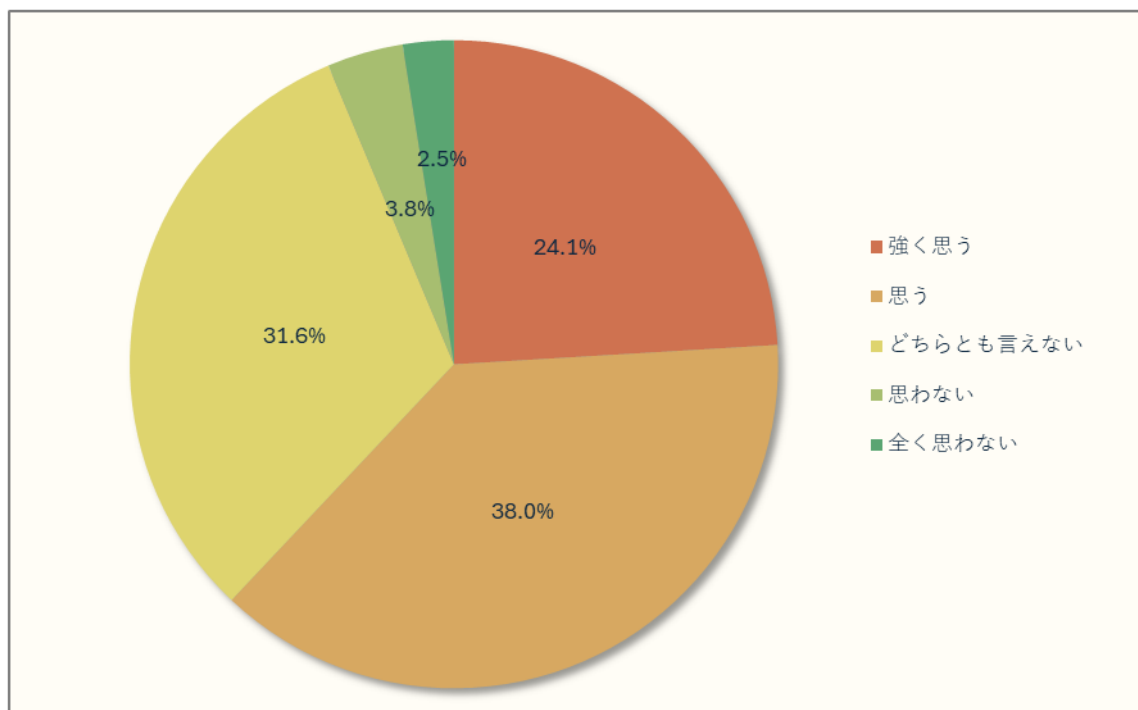


8. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

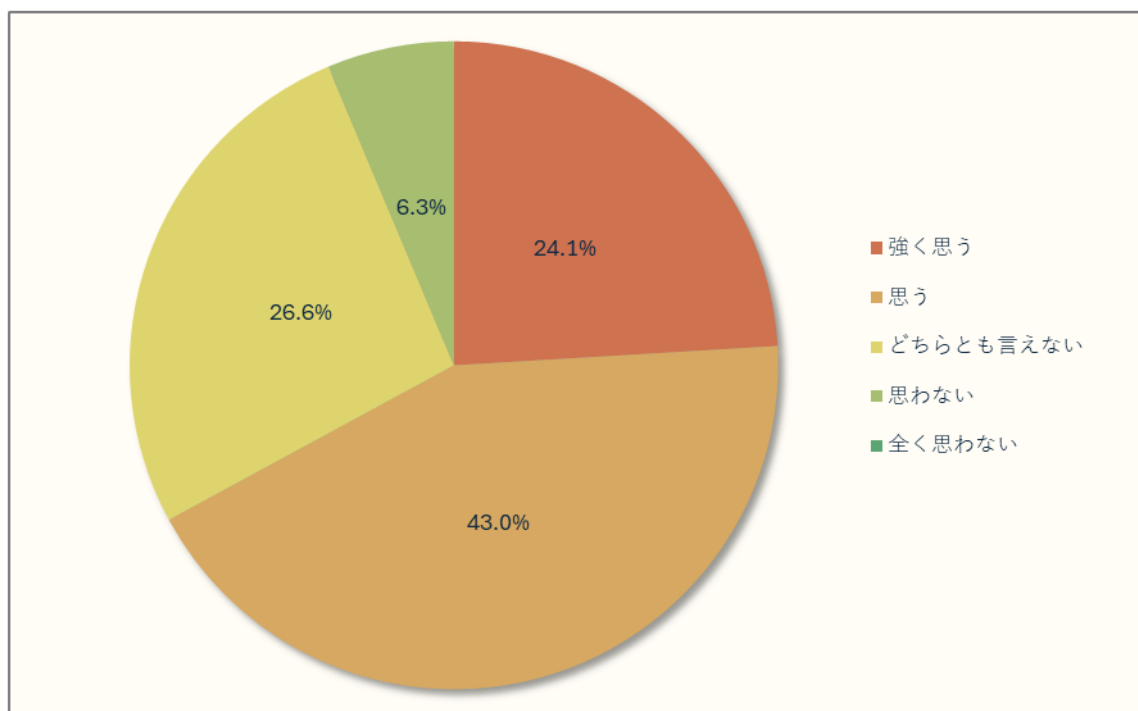
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



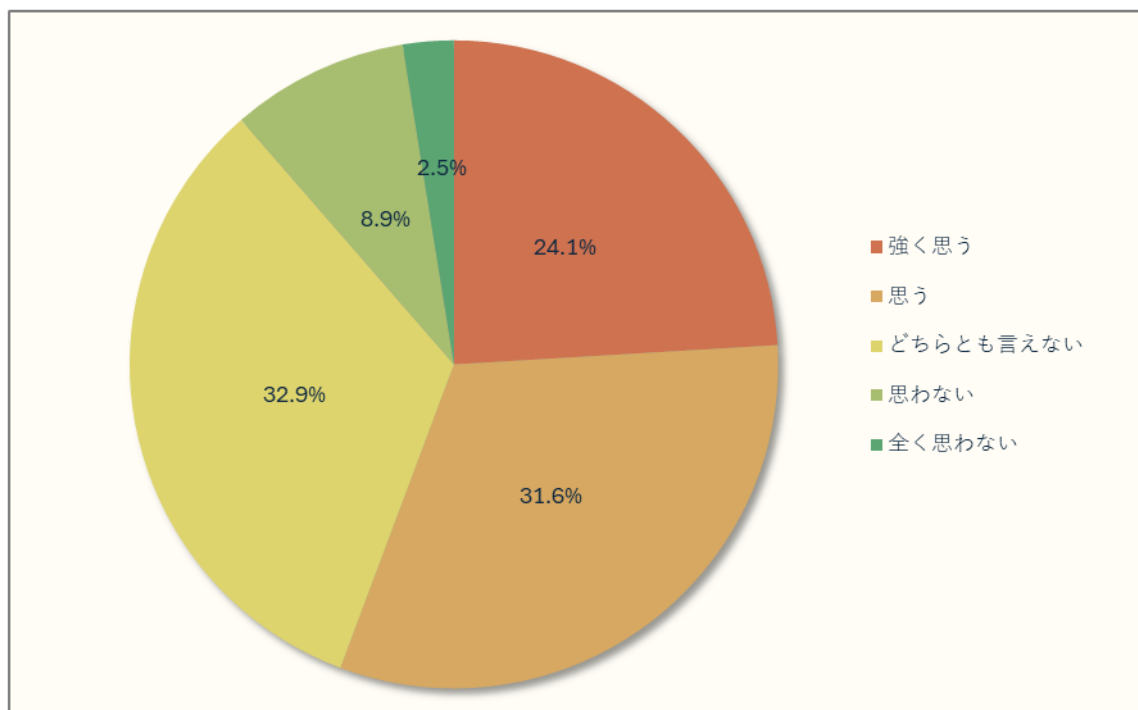
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



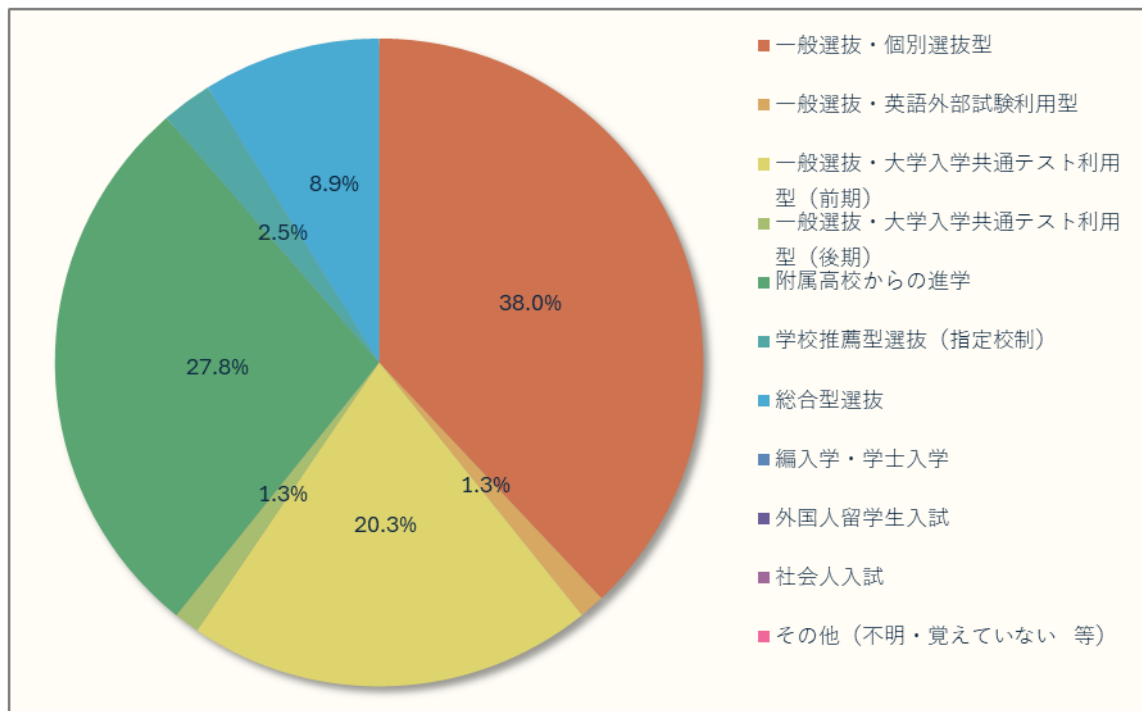
③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



9. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。



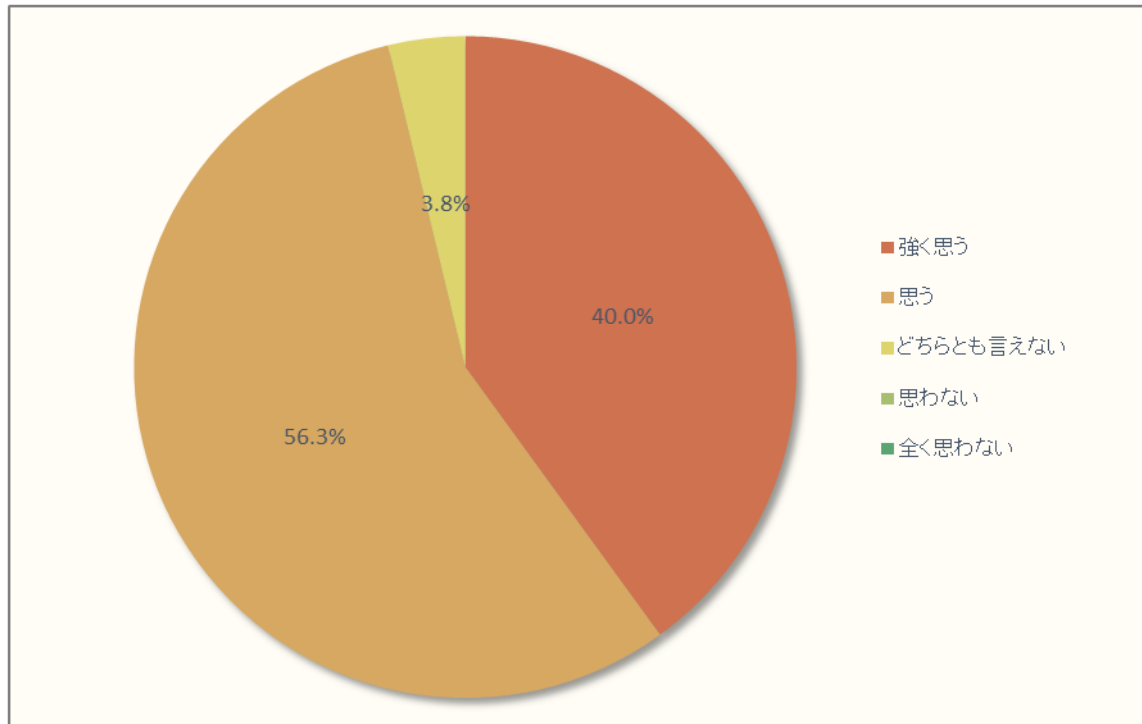
2024 年度卒業時アンケート調査（家政経済学科）

アンケート実施期間：2024/12/17(火) 00:00 ～2024/12/19(木) 23:59

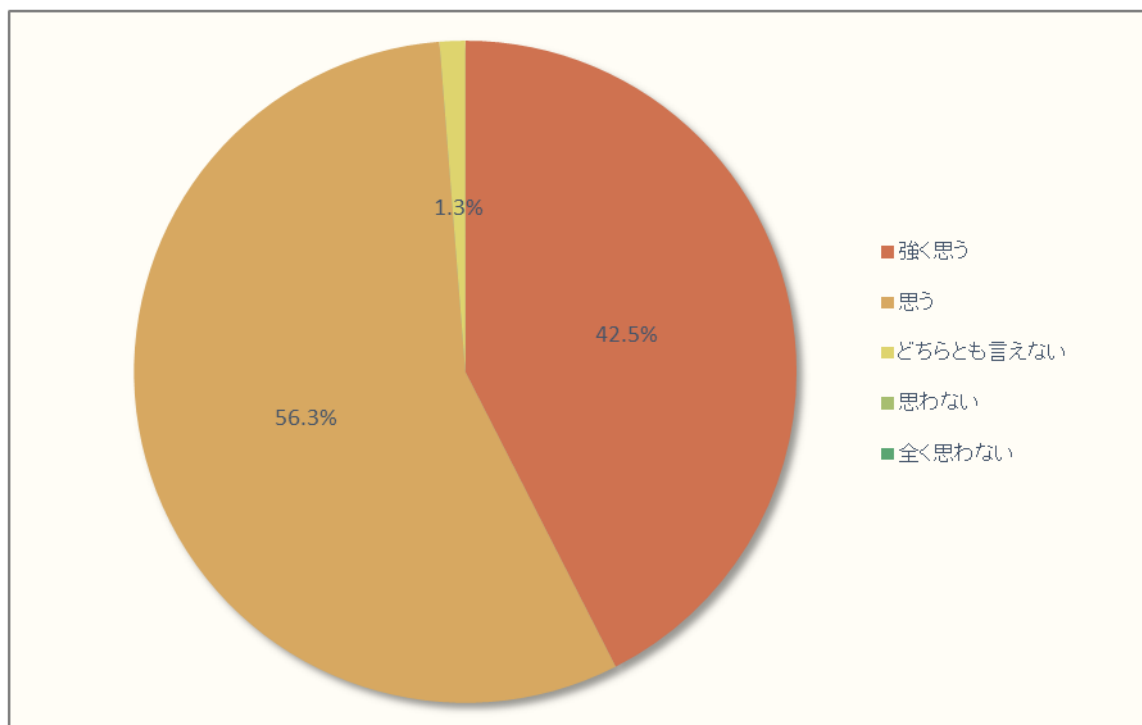
対象者数：85 名 回答者数：80 名 回答率：94.1%

家政経済学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？〔家政経済学科DP〕

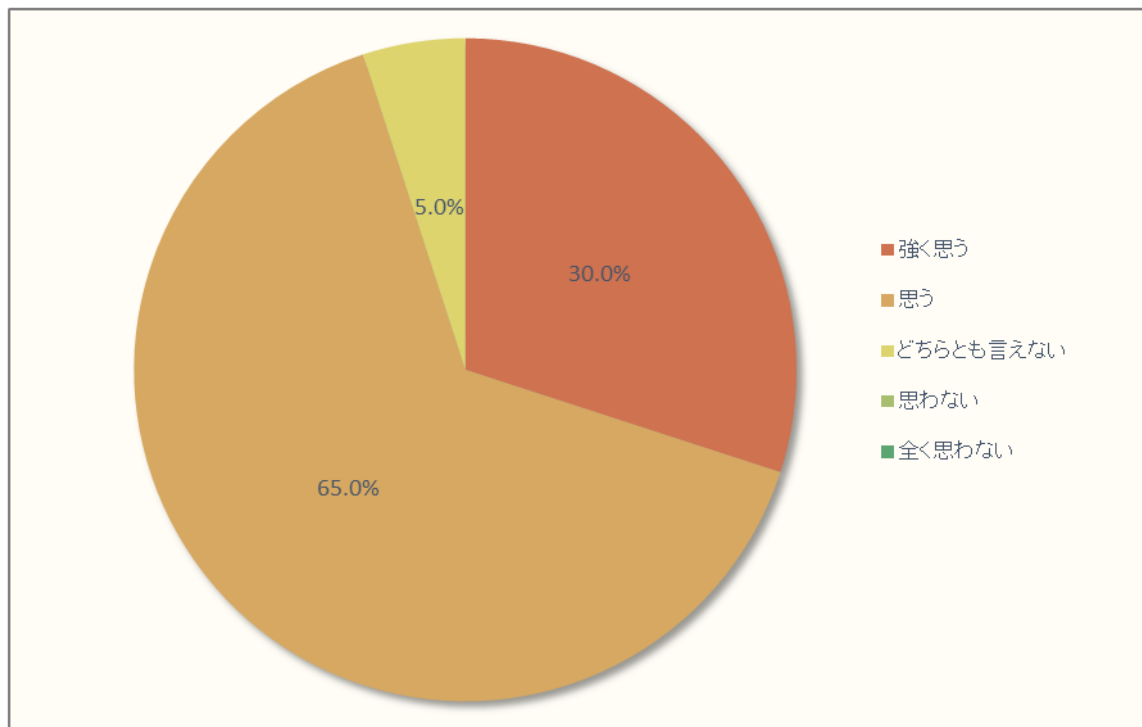
1. 経済学、家政学、経営学、政治学など幅広い社会科学領域の基礎知識を身につけている。【大学 DP1】



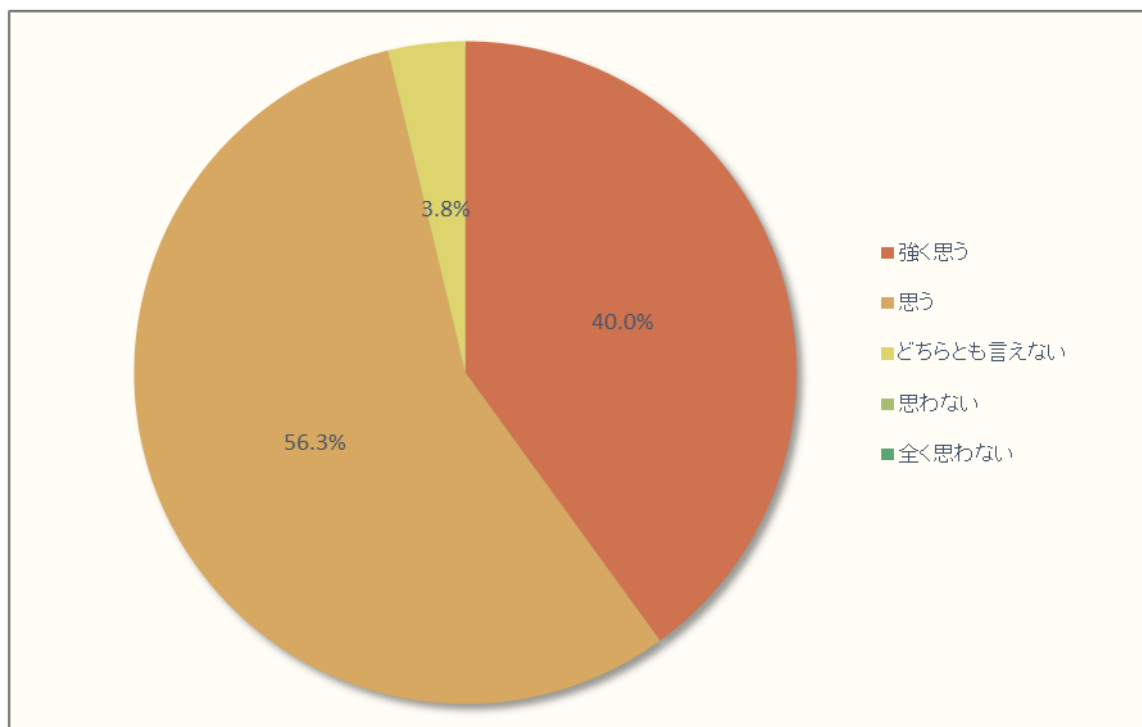
2. 課題に関する情報を多様な手段を組み合わせることで収集できる。【大学 DP2】



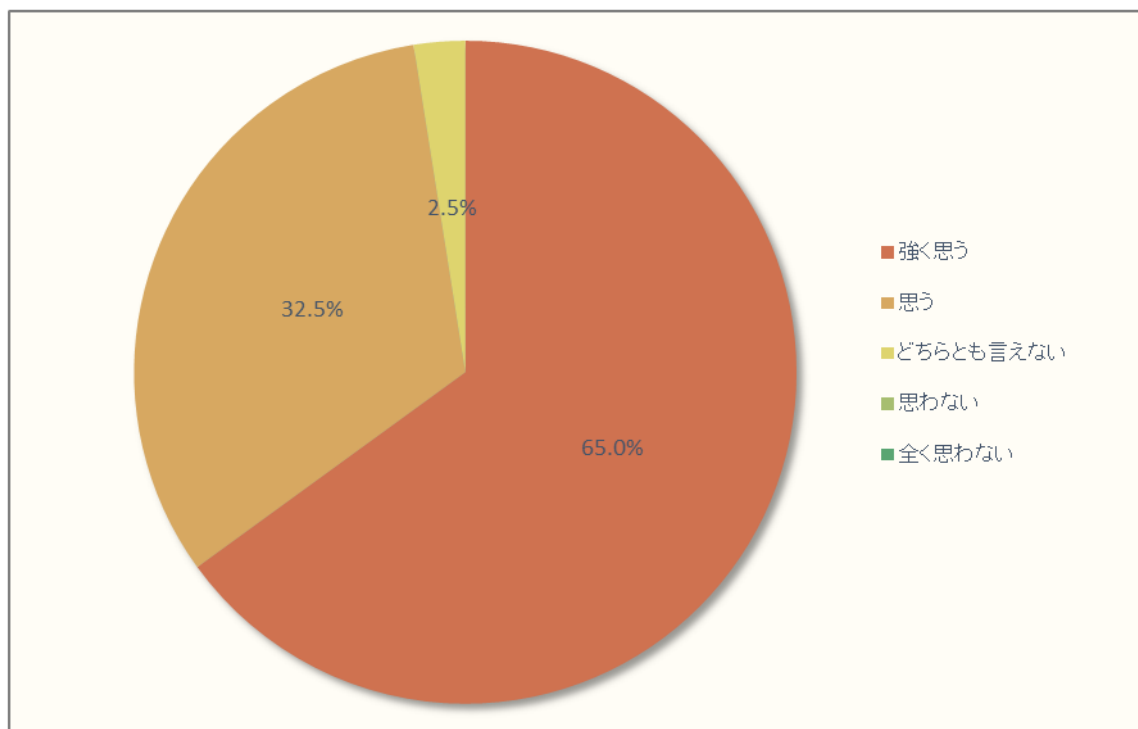
3. 選択したコースの専門分野の知識と分析手法を身につけ、社会的課題または経済的課題について分析することができる。【大学 DP1・2】



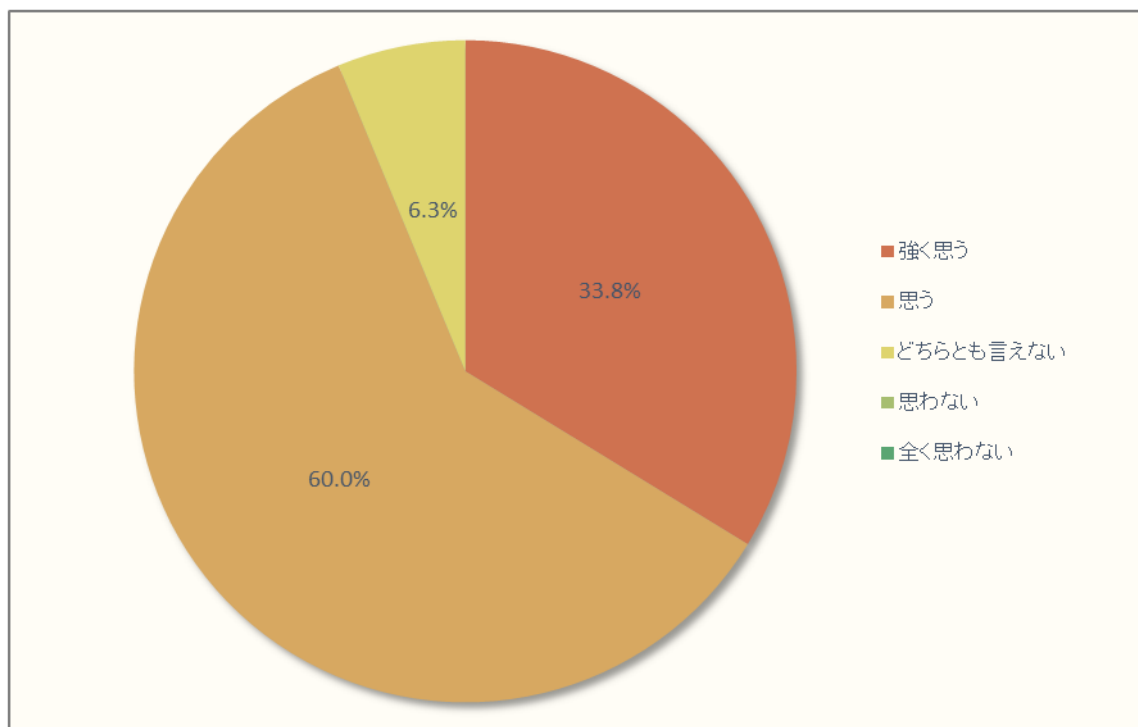
4. 経済と生活の全体性をとらえる視野を持って、生活をめぐる様々な社会的課題や経済的課題を把握し、その解決のために何が自分にはできるか考えようとするための能力を身につけている。【大学 DP1・4】



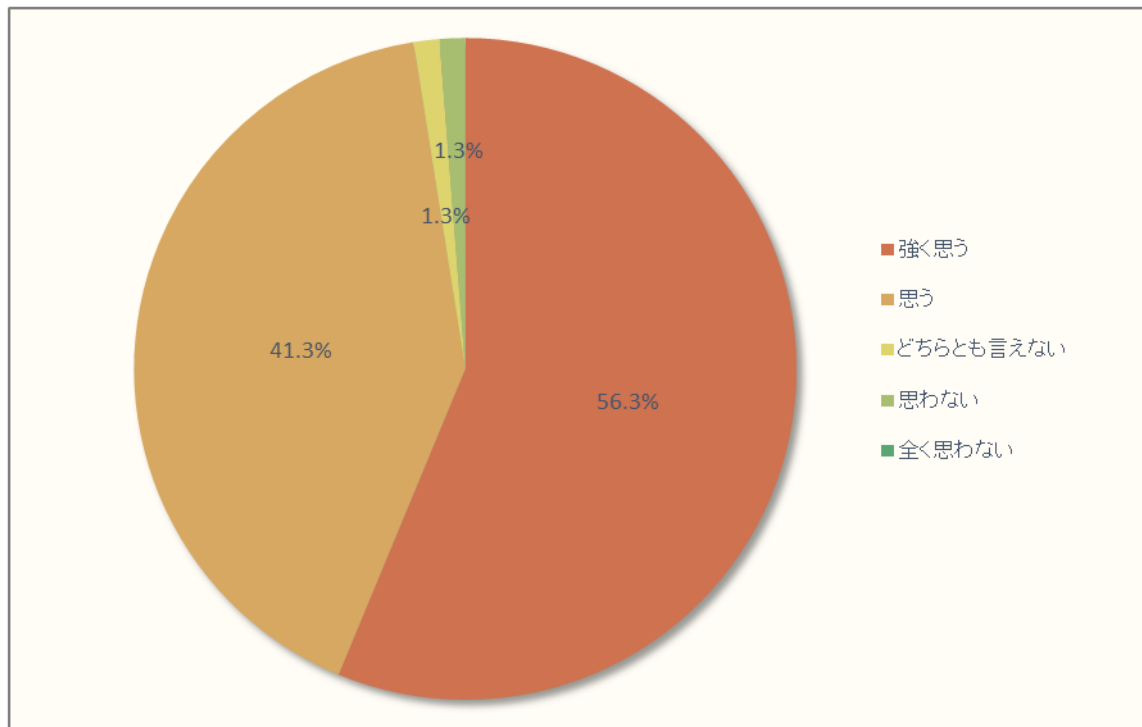
5. 他者の意見を傾聴し、それに位置づけながら自らの意見を述べ、目的達成のために仲間と協働することができる。【大学 DP2・3】



6. 自分の考えをアカデミック・ライティングの方法に則って、論文・レポートとして表現することができる。【大学 DP2】

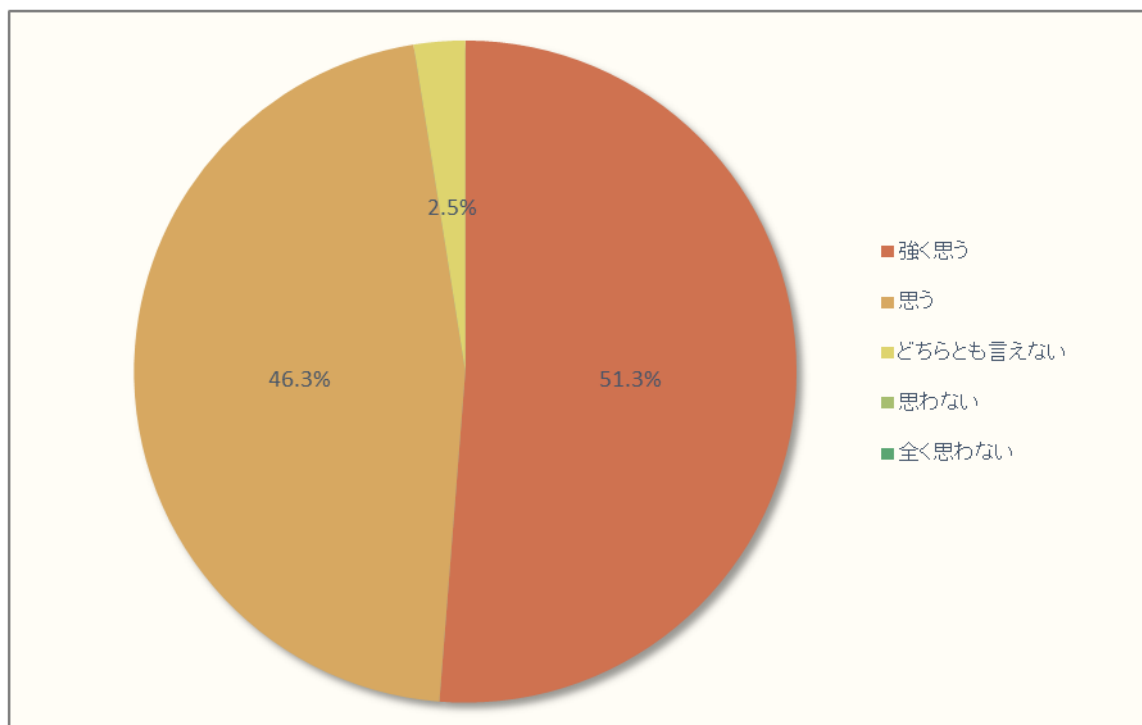


7. 自己の利益だけでなく社会や自然への影響を考えながら、多様な立場の人々の幸せや持続可能な社会の実現に配慮して生活する方法を理解できる。【大学 DP3・4】

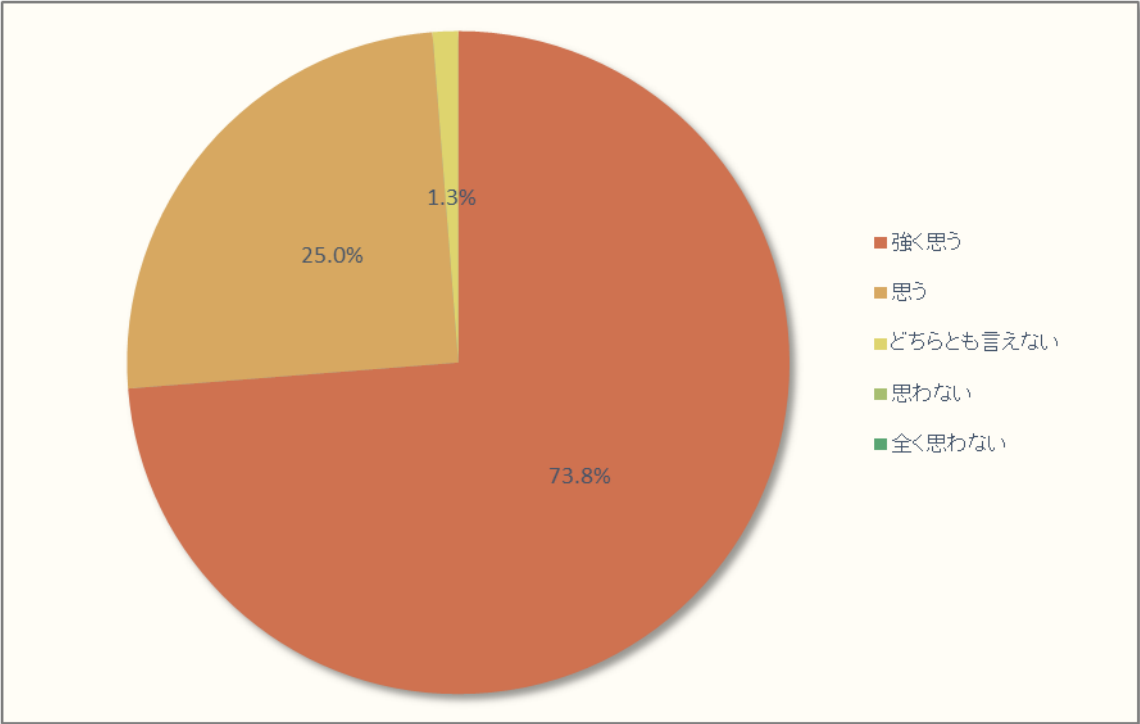


本学の学生として以下のことが身についたと思いますか？ 【教養特別講義DP】

8. 本学の教育理念と建学の精神を理解し、自らの生き方や将来について主体的に考察を深め、自分らしい目標を立て、その目標の実現のために学び、行動していくことができる。【大学 DP3・DP5】

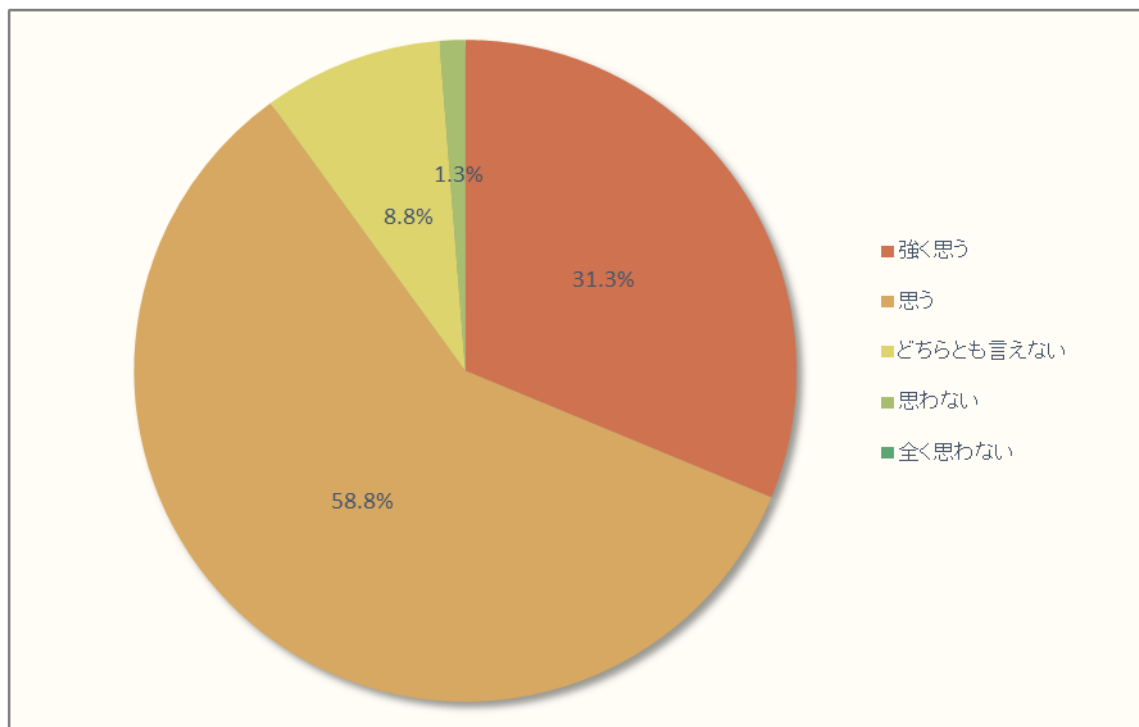


9. 本学卒業にあたっての満足度について伺います。
日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



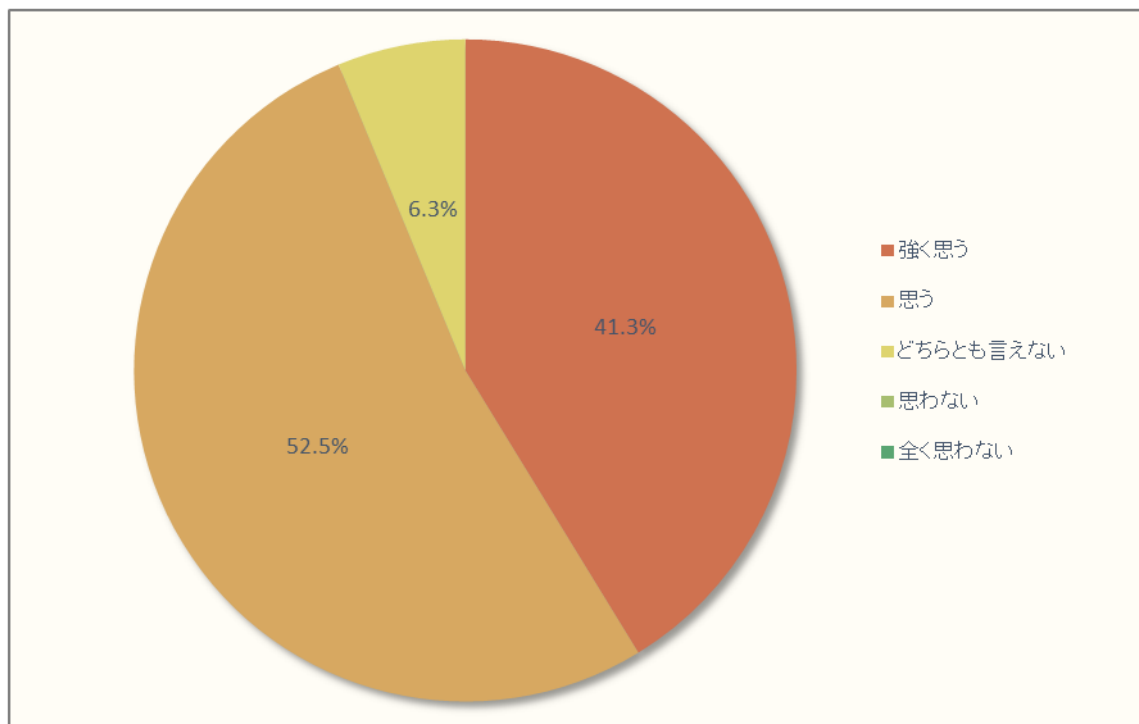
10. 本学の施設設備に対する満足度について伺います。

日本女子大学の施設設備に満足していますか？

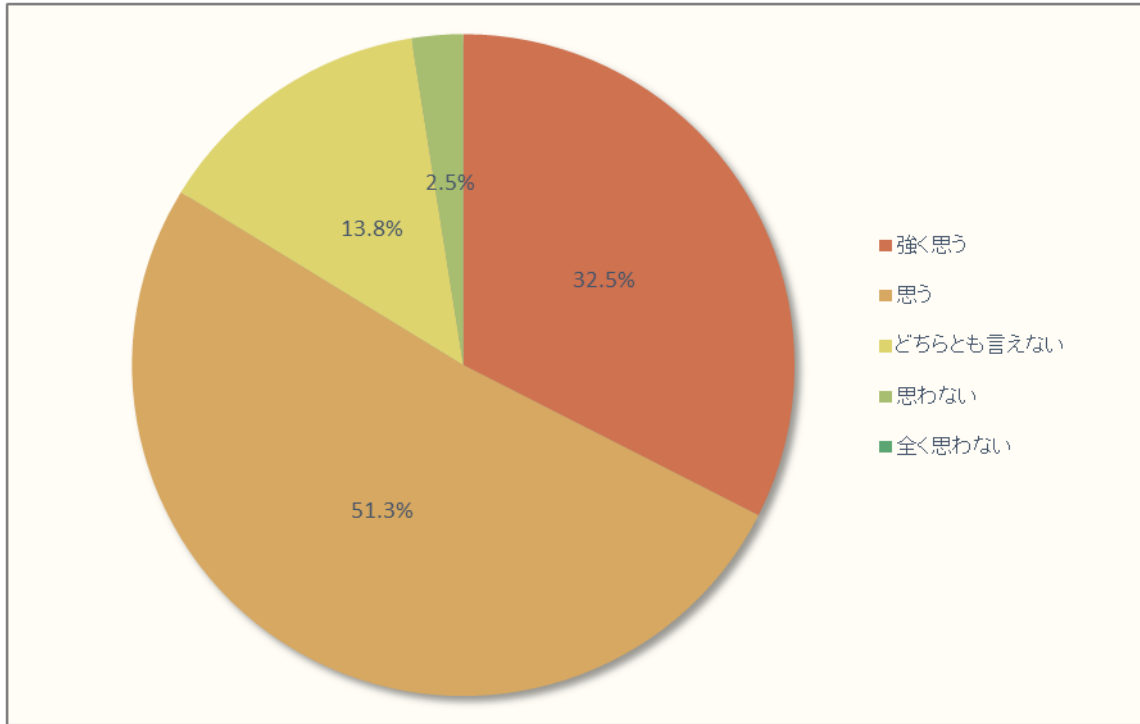


11. 学生生活に関する大学の支援体制は、あなたにとって適切だったと思いますか？

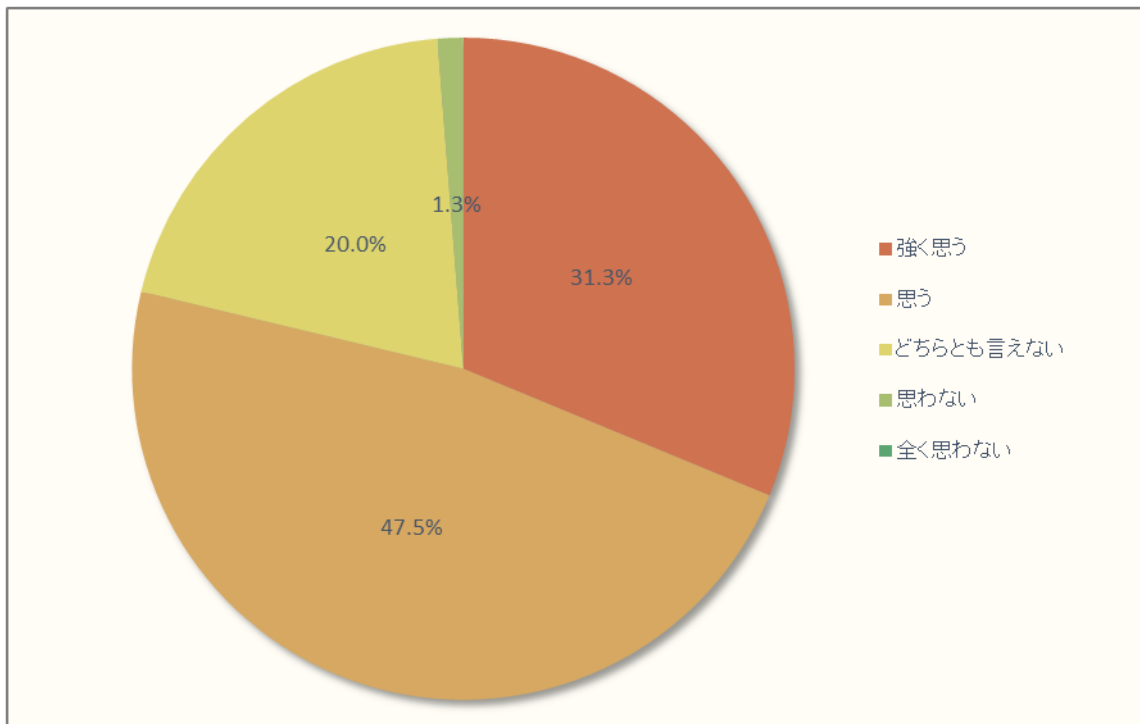
①-1. 学生生活に関する大学の修学支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



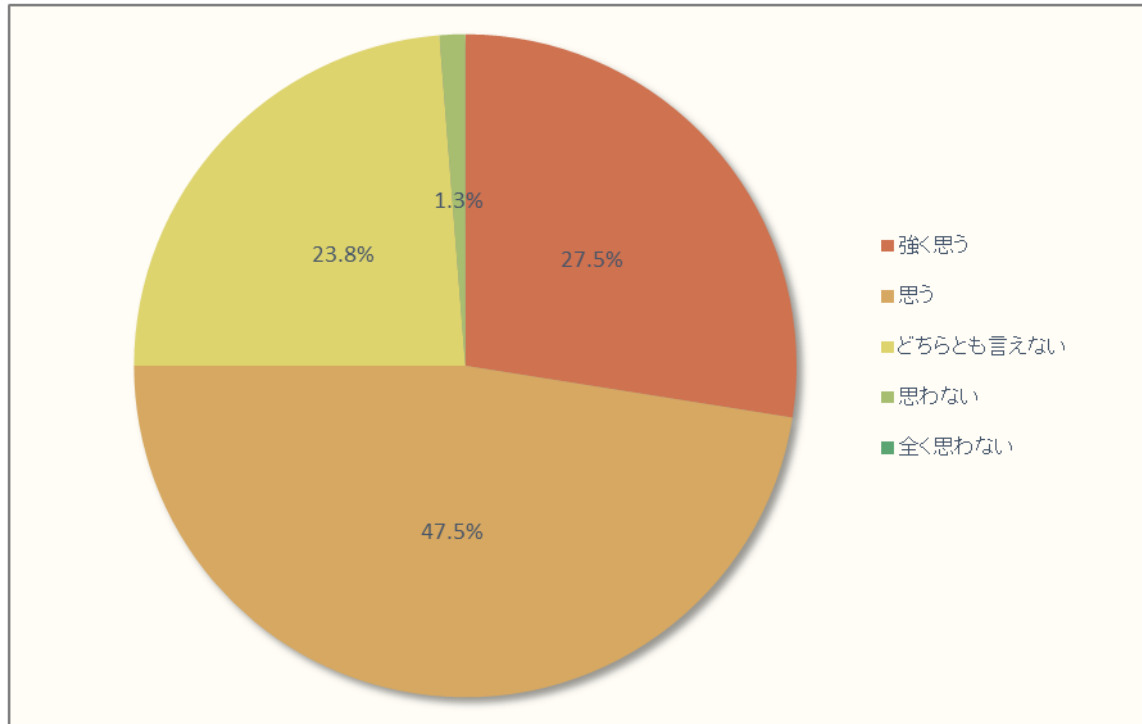
②-1. 学生生活に関する大学のキャリア支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



③-1. 学生生活に関する大学の生活支援（心身の健康相談等）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



④-1. 学生生活に関する大学の課外活動支援は、あなたにとって適切だったと思いますか？



12. あなたが入学手続きをした入試形態を一つ選択してください。

